臺灣日日新報
本日八頁
發行所 臺北市 臺灣日日新報社

改造社長 山本實彦著

滿鮮

重版又重版 [illegible]

滿洲建國は如何にして成つた。その代表勢力石原中佐等は如何なる思想と背景を以て我軍部や政府を引ずつて行つたか。その外郭に今様新選組の今村君、朝鮮勢力代表李亮中佐等が如何に活躍したか、馬占山は何故に悲痛の立場を選んだか等々滿洲に横はる種々相を解剖して民族の進むべき針路を血涙を以て記述し、更に今後動亂の中心と目さるる間島を詳密に檢討し、東洋のマンチエスターとして新注目の羅津灣の全貌を描破し、又新興滿洲國を内部的に、軍部的に、經濟的に、又その外城朝鮮の關心より見て我日本民族の行くべき目標を指示した近來にない趣味深き大快著。

識者の批判に見よ!!

久米正雄 [illegible]

齋藤茂吉 [illegible]

長谷川如是閑 [illegible]

多門將軍 内容の豐、行文の暢、[illegible]

山川均 山本氏の「滿・鮮」は同時に科學であり、藝術である。その中には滿鮮をことさらに説明しようとする平面的な數字や統計の代りに、著者の滿鮮に對する立體的な把握が遺憾なく現はれてゐる。

若槻禮次郎 滿鮮に關する貴著寄贈に就ての御禮状大に世に益するもの可有之と存じ候。

末弘嚴太郎 山本君は珍しい程良い物を見る眼をもつてゐる。鋭い直觀力をもつてゐる。見且つ感じた所をそのまゝ[illegible]をもつてゐる。滿洲に關する正しい知識を求める人の多い今日此書が世の中に出ることは寔に有意義である。

武藤山治 大局を把握せる見識と國民を指導する熱意とが風格ある文章に依つて縦横に表現されて居る。[illegible]

内容目次

旅する心　五月の京城　[illegible]

大連の三日　こほろぎ　苦力の問題　北大營　奉天のノロスに立ちて　陣中夜話　[illegible]

改造社
東京市芝區新橋七丁目十二番地
振替東京八四〇二

古今東西催淫媚藥の學術的研究!!

東西媚藥考

前内務省衛生試驗所長藥學博士 川端勇男著 非賣品

最新刊

世の貴重なる思想家、宗教家、教育家、史家、藝術家殊に醫學關係者一般研究學徒にのみ僅かに頒布す。

實價二圓五拾錢

東京市赤坂區青山南町五丁目六五 文久社出版部

工學博士 大熊喜邦先生序
内務技師 松崎留吉先生著

最新刊

設計の實際 [illegible]

定價武圓 送料拾武錢

建築の良書

青寫眞の造り方及製圖便覽
昭和床の間及欄間圖集 三百五拾種
新式建築の門及塀 百圖
建築工事實費積
和洋規矩術（大工サシガネ使）

發行所 東京市小石川區 中央工學會

腹痛・下痢にダイモール（腸内殺菌）
（説明書贈呈）

最新刊 來多武六著 定價一圓五十錢

豪商蓄財術物語

一讀三嘆膝を叩いて、これある哉と叫ばしむる近來の快著が是れである。古今の稗史に渉つて、上代から現代に至る迄の貨殖家と豪商巨商を捉へ來り、其蓄財の秘鍵を露いて、之を讀み物風に記述した物語である。興味津々たる内に金儲けの數々のトリック、商賣の掛引、事業興亡の因縁が手にとるやうに了解される。出揚の人物には金貸あり、山師あり、ケレン師、貿易商あり、請負師あり、商人あり、政商あり、度胸一つの裸商賣から、大金を抛つての乾坤一擲まで網羅した大讀物がこれ。

古今の金儲大家悉く出場

[illegible]

出版界空前の快著 好評重版

商戰三十年

誠文堂・新光社々長 小川菊松著 定價金五十錢

附録 出版業を志す人へ

誠文堂
東京・神田・錦町

虚弱兒の強健化に最も良果あるは肝油です。

その肝油を飲み易くしたものが三共肝乳です……

水、温湯その他好みのものにて約十倍にうすめ砂糖を加味して用ゐます。

外觀は牛乳狀、味はレモナーデ様であります。

詳細は説明書乞御覧
御要求次第進呈……

東京・室町
三共株式會社

Sankyo
250g
特許
三共肝乳

鎮痛 解熱

オポピリン

OPOPIRIN

純國産

特許 三共アスピリン

感冒、頭痛、神經痛、齒痛
ロイマチス諸症に推奨せらる

品質純正、副作用なく、效果佳良
多數實驗醫家の好評を博しつゝあり。

包裝 粉末 25瓦入 錠劑 6錠入 20錠入 其他大量入各種

三共の藥品

東京市日本橋區室町 三共株式會社

●商業登記公告

[illegible]

臺北地方法院

頭痛にノーシン

明治チヨコレート

明治製菓株式會社

どりこの

高級萬年筆 パイロット

萬年筆選定五則

第一、尖端イリヂユームの良否如何
第二、金ペン書味の不變如何
第三、軸の形狀且つ合理化如何
第四、外觀體裁の高尚優美如何
第五、世界一般市場の信用如何

¥2.00 以上

ダンヒル ナミキ萬年筆製造元

本社 東京 [illegible] 倫敦・上海 [illegible]

毒蟲の妙藥

蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも見さへあれば（説明書進呈）

貳個入壹包五拾錢 内地送料十錢

京都寺町 鳩居堂

FBS ボールベアリング
國産唯一
（カタログ進呈）

藤原ベアリング製作所

昭和七年版
地番入 臺北市街地圖
定價金五十錢（送料六錢）
右本日より發賣
發行所 臺北 臺灣日日新報社

煙草店にあり

大阪商船株式會社
門司神戸行
瑞穗丸 十一月[illegible]日後四時發
蓬萊丸 十一月[illegible]日後四時發
扶桑丸 十一月[illegible]日後四時發

近海郵船株式會社
門司神戸行
吉野丸 十一月[illegible]日後四時發
朝日丸 十一月十八日後四時發
大和丸 十一月[illegible]日後四時發

大連汽船株式會社
大連直行
山西丸 十一月二十日後五時發
山東丸 十二月二日後五時發
代理店 丸一組

聯盟討議の重點は――
滿洲國を如何にするか
我國の過去の行動は問題とならぬ

【東京十三日發電通】聯盟理事會は一週間後に迫つたが同會議に於ける討議が一、事件以來日本の執つた行動は聯盟規約、不戰條約違反なりや一、日本の承認せる滿洲國に對する處置の二點に重點を置くべきことは豫測される所であるが九、一八事件以來の所謂過去の行動に付いては日本政府自身が「滿洲事變は一國が規約に違反して他國を侵略したと言ふが如き簡單な事件でない」と言ひ「日本軍人は自衞權の範圍內なりとの信念の下に行動せること」を認めてゐるので理事會に於ても報告書以上に日本に非難がましい議論を浴びせることは先づあるまいと見られてゐる、問題は滿洲國を如何にするかの今後の處置にあり日本の滿洲國承認濟と報告書の結論とが相容れぬ點に最大難關がある聯盟の大勢的意見は日本の滿洲國承認が如何なる情態の下にも取消し得ざることを認めつゝも聯盟としては遂に滿洲國承認まで行けぬため、その間日本の面目も立ち聯盟の面目も立つ妥協案を見出さんと腐心してゐる樣であるが今の所名案なく、大勢は日本の意見書を見てから對策を講じ結局靜觀論に行く外あるまいと見て居り、殊に最近聯盟首腦部間に聯盟を行詰まらせる樣な決議は作るまいとの空氣が濃厚となりつゝあるは注目に値する、然して右に對する政府の方針は飽くまで滿洲國獨立の必然性と獨立承認が政治的效果を高し聯盟の蒙を啓くことに努め日本の主張を暗示することに決定してゐるが我政府の承認し得る最大限の妥協案は

聯盟が一定の期間（少くとも一年）報告書討議に決定を下すことを避けて所謂滿洲國靜觀の時期を置くべきこと

にあるのは我當局の意向より推知せらる

松岡全權一行
晴れの巴里入り
トーキー撮影後記者團と會見

【パリ十二日發電通】松岡全權一行は本日午前十一時半到着長岡大使を始め日佛官民多數の盛んなる出迎へを受け直ちに宿舍たる凱旋門に近きマジエスチツク・ホテルに入つた

【パリ十二日發電通】松岡代表は午後二時からホテルでトーキー撮影後四時から佛國記者團と會見し更に四時半には英米記者團を引見し極東に於ける我が國の立場を述べ滿洲に於いて取りたる行動は全く極東恒久平和の爲めで他に選ぶべき手段なかりし所以を率直に聲明し滿洲門戶開放政策を強調した午後五時よりは日本記者團と會見の筈

先づ記者團を招待し
極東の事情說明
拔目のない松岡氏の活躍

【パリ十二日發電通】松岡代表は十二日午後五時マヂエスチツク・ホテルにて日、英、米、佛、獨等の新聞記者百餘名を招待し極東の事情を說明せる聲明書を發表し且つ記者團の質問に應答する所あつた。

聲明書 は聯盟及びリツトン報告書に對する日本の態度を說明することは避けたが我等は報告書の成績は承認するが他の成點は同意出來ぬ我等はその誤謬を指摘したいと思ふと述べ、先づ過去二十五年間に於ける支那の混沌たる狀態を說明し九月十八日の行動を執るに至つた必然性を強調した後

昨年九月十八日の事件は單なる突發的事件であつたがその背景は支那の前數年間に依つて齎らされた根強い排日情勢にあつたのである、支那の敵は外國ではなく實に支那の內部にあつたのである、今や

滿洲國 の組織は急速に進行しつつあり新政府は支那が從來諸外國と締結した條約を遵守すべき誠意たる決意を宣言した、又新政府は門戶開放、機會均等を維持することを國策の一として宣言してゐる。日本は常に此の主義を支持し獨り日滿兩國とも如何なる國に對しても商業的、政治的の迷惑を掛ける樣な事はない、兩國の求むる所は幸福と繁榮とを伴ひ平和の保障のみである

と述べてゐる、右聲明書手交の後ゼネバに於ける日本の態度如何との質問に對し松岡代表は

自分の任務は聯盟のみに直接關係を有してゐるから

とて之を拒否した後

余は多分十六日パリ發ゼネバに赴くがその前に佛エリオ總理と會見するかどうかわからぬ佛人は**日本人**の立場をよく知つてゐるから余は取立ててエリオ首相と會見する要を感じてゐない

と述べた

代表部の役割決定
松岡全權が理事會主任

【パリ十一日發電通】松岡全權を迎へたパリ代表部は直に評議を開し午後一時松岡、長岡兩代表及びゼネバより來着した佐藤代表は長岡大使官邸で午餐を共にした後二時間に亘つて非公式協議を行つたが松平大使が午後五時半來巴したので午後八時より松平、長岡、佐藤、松岡各代表、澤田帝國事務局長、矢田駐西公使、藤川中將等集合し[illegible]紛爭審議に於ける我代表部の役割は松岡全權が理事會の主任となり長岡、佐藤兩全權が之を補佐するに決定した、聯盟總會代表は理事會の形勢を見て決定する筈である十三日には吉田伊三郎大使が到着するので十三日午後對理事會策の正式會議が開かれる筈

松岡代表から
朝野の決意を傳ふ
代表部會議の席上で

【パリ十二日發電通】午後八時より開かれた我が代表部會議に於いては先づ松岡全權より政府の訓令を非公式に說示した上

聯盟に對する帝國政府國民全體の決心は帝國存立百年の大計と東洋永遠の平和を確立する爲め國土を焦土化すとも既定方針を貫徹せんとするにある卽ち我等代表の任務はその行動が所謂外交の常道に從ふと否とを問はず唯一筋にこの既定方針に邁進するにある設令我等には何等の緩衝も辯明も必要としない聯盟列國の諒解を求むる爲め極力說明を試みるのみである然も聯盟列國にして悟るところなくば我等は即時ゼネバを引揚ぐべきである

と日本朝野の決意を傳へた後今後の對策に就て意見を交換し理事會に對する準備その他を協議の上十一時過ぎ散會した

渡米の上
ル氏とも會見

【パリ十二日發電通】松岡全權は聯盟總會終了後渡米しルーズベルト氏と會見する筈

謝總長から
新大統領に祝電

【新京十三日小濱通信發】謝介石總長は十四日頃新米國大統領に對し禮的の祝電と重要なる聲明書を發する豫定中の模樣でその內容は大統領の就任は兩國間に對する政策が好轉せん事を期待する意味のものと見られてゐる

漸く活氣づく
軍縮會議
英佛案提唱で

【ゼネバ十二日發電通】軍縮會議は十五日エリオ佛總理がゼネバに著し早々フランスの軍縮案を提案しサイモン英外相亦十二日著イギリス案を提出する等久方ぶりに活氣附く模樣である

獨逸のモラ案
明後年まで猶豫さる

【ベルリン十二日發電通】ヒンデンブルグ大統領は緊急令を公布して抵當權附借用證書を自動的に千九百三十四年四月一日まで猶豫する完全なモラトリアム案を實施することとなつた、この結果外國債權者の所持する抵當權附債權もモラトリアムより免除されぬこととなつた

英國の代理公使が
委員會組織提唱
蔣介石に賴まれ、列國に持出す

【上海十二日發電通】滿洲問題日支交涉援助の爲め上海外交團間に國際委員會組織を提唱されてゐるとの說に就き探聞するに右は英國代理公使イングラム氏が蔣介石の提案を容れて右案を非公式に列國側に持出したるものなる事が判明した、蔣介石は如何にかして日支問題に解決を與へ以つて自己の地位を保全せんとし窮餘の策として右案を案出したものと見られる最近張學良を漢口に招致したのも右に就き協議の爲めと見られ、蔣介石は北支及び廣東の反蔣派勢威の手段の爲めにも極力日支紛爭解決を策してゐる模樣である併し右案は第三國介入を許さざるとする我が國の根本方針より見て結局實現の可能性はないが他に南京政府が發表した滿洲宗主權保持論と相俟ち日支問題解決に如何に苦慮し居るやを充分現はしたものとし注目さる

滿洲問題に限り
第三國介入は拒絕
外務當局、公使團の提案を否認

【東京十三日發電通】曩に支那方面より駐支列國公使團が日支直接交涉援助のため國際委員會設置を提唱し又はリツトン卿以下の調査團を直接交涉に立會はしむべしと說いてゐるとの說が頻に傳へられてゐるが之に對し我が外務當局は聯盟の動向判然せぬ今日に駐支公使團が斯くの如き具體的提案を公式になす筈なしと見てゐるが十二日非公式に左の如き見解を語つた

國際委員會案は上海事件停戰交涉に於ける四國公使斡旋の成例に鑑みて考案されたるものならんも滿洲問題は上海事件と性質を根本的に異にし居り滿洲問題に限つては我政府としては飽迄で第三國介入拒絕の原則を貫徹するの外ない、調査團と鼎立會はせることは全然出來ない、滿洲國が獨立し我國が之を正式に承認した今日となつてその事實を問題とする樣な國際委員會の設置には素より反對でこの樣な說が實現するとも思はれぬ

新大使の出發を前に
我が對露策を協議
不可侵條約には反對論、自重說が有力

【東京十三日發電通】新任駐露大使太田爲吉氏は來月十日敦賀發の便船で浦鹽に向ひシベリア經由モスクワに赴任するに決したので、內田外相は對露外交の根本策に關して過日來外務首腦部と屢次重要協議をなしたが、協議の內容は極祕に附され居るも、[illegible]氏の

露都訪問 以來ソヴエト側はモスクワに於て我が天羽代理大使に再三不可侵條約締結を慫慂しつつある事實に鑑み之に對する政府の態度決定が必要[illegible]あつたと感ぜられてゐる、然して不可侵條約に對して我外務當局は責任ある言明を避けてゐるが不必要論が漸次有力となりつつあるものの如く、又滿洲問題を繞して國際聯盟にある我國としては早急にかかる重大案件に對する諾否を決するは不可なりとの

愼重論 が外務省內の空氣を支配してゐることも注目に値する、尙太田大使には相當廣範圍の折衝の餘地を與へる模樣である

八億餘の赤字
弗の國も持餘す
補塡策に販賣稅制定？

【ワシントン十二日發聯合】ドルの國米國も不況の波に抗し得ず一九三二、三三年會計年度終りの六月までに少なくとも八億五千萬ドルの赤字を豫想されこれが補塡策として十二月の議會に販賣業者に對する販賣稅制定の提出は殆ど確實となつた

明年度豫算には
民政黨側も不滿
九年度には根本建直しを要望

【東京十三日發電通】明年度豫算案に對し民政黨では大局より見て政局そのものを倒潰に導くことは現下の非常時局に於て大なる考慮を要するものとし大體政府案の方針を認めてゐるが豫算案の編成方に付ては相當不滿を抱くものも多く空前の赤字公債發行の財源から見た財政の破綻、巨額の軍事費より見たる財政の惡化等は近く我財政に對する不信用を來し對外爲替下落の因ともならんとの見解を持するもの多數で昭和八年度にはこれも仕方ないとしても九年度には[illegible]政府に[illegible]せしめんとする意向である

國際無電
五萬株を公募

【東京十三日發電通】豫て遞信省の慫慂に依り會社創立の準備を進めつゝあつた、國際無線電話會社（資本金一千萬圓）の設立に就ては總株數二十萬株中十萬株を公募に附する豫定の所[illegible]募集十萬株に對し約三十五萬株が申込まれたので十二日日本工業俱樂部に創立委員會を開き協議の結果十五萬株を發起人にて受持殘り五萬株を右の要項で公募することとなつた

資本總額　一千萬圓
一株額面　五十圓
募集數　五萬株
申込證據金　一株に付き二圓五十錢（第一回拂込に充つ）
第一回拂込　十二圓五十錢
第一回拂込期日十二月四日限り
申込期間　十一月十七日より十九日迄

藏相の豫算査定に
非難の聲高まる
貴族院の態度硬化せん

【東京十三日發電通】貴族院各派は非常時に處する高橋藏相の財政方針に對し從來殆ど絕對の信賴を拂つてゐたのであるが偶々明年度豫算の査定振に接しては聊か啞然たるの狀態で同成、公正兩會の一部には最早絕望的な非難の聲が高く硏究會派の硏究會に於てすらも不滿の意向を洩らしてゐる明年度豫算の査定に對する非難の中心點は

一、非常時とは言ひながら豫算總額が餘りに膨大に失し新規要求も殆ど各省の分捕主義に放任した形跡あること

一、財源を公債の一途に求め將來の財政計畫に就て一定の方針なく國家財政を破綻に導く禍因を胎したこと

一、各省の新規要求は全く火事場式の惡あり大藏省の査定の態度も不眞面目であつた

其他幾多の點を數へてゐるが之は今後貴族院の空氣に反影し相當硬化するものと見られてゐる

于沖漢氏の葬儀
は國葬とせず

【新京十三日發電通】于沖漢氏の葬儀は支那古來の儀禮に依り國葬とせざることに決した葬儀の日取は四十九日目の小引後改めて執行するに決定した

監察院長に
袁金鎧氏

【新京十三日發電通】監察院長于沖漢氏の後任は國務院他より見て參議袁金鎧氏が最有力である

監察院長
代理を任命

【新京十二日發聯合】滿洲國政府は于沖漢逝去の公報に接し十二日午後臨時閣議を開き監察院長代理として左の如く任命された

監察官　品川主計
命代理監察院長

失業者數は
五十一萬人

【東京十二日發電通】內務省調査七月一日現在失業者五十一萬九百一名

御內帑金
御下賜を拜して
友部警務局長謹話

謹みて惟ふに我皇室は廣大無邊なる御仁慈を以て貧しき者、老たる者、病める者、飢ふる者、寡なる者等に對し常に慈惠救護の思召を垂れさせ給ふところで

下萬民 の[illegible]ざるところである往古光明皇后の[illegible]病者共の他に深く救濟の事を下し給ひし事は本朝の歷史に明かなる所であるが[illegible]

此の度 [illegible]救護事業助成の思召を以て各地の救護事業團體に對し御內帑金下賜の御沙汰あり本日府立樂生院、[illegible]樂生院及馬偕醫院に各一千圓拜受致したるは誠に恐懼感激に堪へぬところである、樂生院は臺北州新莊郡新莊街頂坡角の高地を卜し起工し昭和五年十二月開院し現在內地人十一名本島人百名支那人四名計百十五名の患者を收容し外來本島人四名と共に治療を盡し各種の施設を盡し患者慰安に努め

各職員 は獻身的精神の下に此の慈善事業に熱中してゐるところである、此度優渥なる御沙汰を拜しては當局者たる者は御心を奉戴して益々奮勵し本事業の目的に向つて邁進し以て御心に副ひ奉らんとする覺悟である

對米戰債問題

【ワシントン十二日發電通】對米戰債に關する英佛の[illegible]ルーズベルト大統領の意向を待つて十五日聯邦政府首腦[illegible]するものと見らる

紐育株式區々

【ニューヨーク十二日發電通】十二日の株式市場は區々でスチール普通株は八分の一高[illegible]八分の一安が[illegible]

全國の倉庫在貨
十月末は減少

【大阪十三日發本社特電】日本倉庫協會調査十月末現在全國九十八倉庫貨物在荷高は二千二百二十二萬八千個價額四億七千五百二十八萬二千圓で前月末に比し二百三十一萬七千個四千百八十一萬九千圓を減少した主なる貨物の在荷高左の如し（單位千個、千圓）

	箇數	金額
內地米	[illegible]	[illegible]
外國米	[illegible]	[illegible]
分蜜糖	[illegible]	[illegible]
雜食料品	[illegible]	[illegible]
絹織物	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
米棉	[illegible]	[illegible]
人造肥料	[illegible]	[illegible]
麵	[illegible]	[illegible]

の十一弗であつた

米日爲替騰る

【ニューヨーク十一日發電通】十二日の米日爲替は二十一弗二十五仙で十二仙二分の一高であつた

米棉低落

【ニューヨーク十二日發電通】米棉は週末特有の閑散さの賣物出たため低落し引値は十六乃至十八ポイント安（現物は平均一個安）となつた

昨朝の地震
震源は蘇澳沖

十三日午前六時五十一分五秒臺北に微震あり家屋動搖し時計の振子が止つたところもあつたが、同時刻花蓮港及び臺中にも同程度の微震があり震源地は蘇澳沖であると

臺日グラフが學
術資料の媒介

去る九月十五日號の臺日グラフには「セロテックスになるまで」と題するグラビヤ版が揭げられたが、長崎の高等商業學校では「右の寫眞類は本校教授上の資料に供すると共に說明を附し學生の攻學上の參考に資し度い」との文書を本社に寄せて來たので本社では教育上の資料となるならばとて、セロテックスになるまでの說明附寫眞十數葉を此の程長崎高商宛送付した

學士院第一部
辻博士が當選

【東京十三日發電通】帝國學士院は十二日總會に於て會員の補缺選擧を行つた結果第一部に東大教授文學博士辻善之助氏が當選した

合歡山越道路搜
索隊臺中州境著

【花蓮港電話】七日より行動を開始した合歡山越道路搜索隊は[illegible]豫定の通り臺中州境界に到著したが搜索隊の報告によれば九日午前八時カラパオ發マヘヤンバハツコ、タツタワパホ、オツトク、タツタツカホ、ダワパフ等を通過同日午後四時豫定の通りグツクルに到著露營、快晴

十日午前七時グツクル發キゼヤツカハエ、ピーボツポを通過して午後三時半モヘン著露營、標高九千二十尺五十三度快晴

十一日モヘン發正午州境界踏査部隊と同地點に於て臺中州より出發した搜索隊と連絡し上について種々具體案を打合せた

平塚長官
角板山に向ふ

【新竹電話】旣報の通り平塚總務長官の一行は十三日午前十時自動車にて來新、公館に於ける觀兵式を參觀し公會堂に於ける[illegible]茶話會に臨み、午後一時內海知事、[illegible]警務部長等と共に自動車にて[illegible]道路を大溪に向つた

鹽糖花蓮港製糖所
幹部の大異動

【花蓮港電話】鹽水港製糖花蓮港製糖所では十日幹部の大異動を發表、[illegible]工場朝井氏は溪州へ、守田工場主任は新營本社へ、山本事務所長は本社總務へそれぞれ轉任、守田氏後任天野氏は十一日赴任した、[illegible]工場アルコール主任河野氏も榮轉の筈である

野島馬公入港

【馬公十三日發電通】特務艦野島は十二日午前馬公へ入港した

今井廳長歸廳

【花蓮港電話】今井廳長は十三日午後三時八通關の巡視を終へて歸廳した

別府丸缺航

【花蓮港電話】汽船別府丸は十三日も波浪高く缺航した

花蓮港分屯大隊
十五日歸花

【花蓮港電話】秋季演習のため臺南方面に出向いてゐた花蓮港分屯大隊は十五日宇佐丸で歸花する

人事

▲安座上眞氏（國際通運臺北支店長）十四日吉野丸にて上京

▲竹內三二氏（商船副支店長）十二日中部より歸北、十六日大阪へ赴任

▲高橋社會課長は十三日午前九時九分着來屏市內の社會事業施設を視察し同十一時五十一分發高雄へ向つた（屏東電話）

東海バスで急行
券を發賣

【花蓮港電話】東海バスでは十五日から臺北驛で賣る中南部行急行券を東海本社で發賣することになつた

シナチク

▲提督金山王曰く「アメリカ大統領の選擧戰に於いて民主黨が大勝を博した理由は勿論色々あるが僕の見る所では禁酒法撤廢をハッキリ其の政綱の中に入れて堂々の論陣を張つた事が有力な原因と思ふ▲聞くところに據れば禁酒法を撤廢すると酒の醸造や販賣等から十五億ドル前後の稅收入が國庫に入つて來るといふ、十五億ドルの新收入ではアメリカ政府の現在の赤字も大部分消え去ることではあるし同時にこれほどの稅收入が上つて來る爲には巨大な資本が運轉されねばならず、之が爲め失業者も多數吸收されて無くなり景氣が立つて來るといふので現在の財界不況を打開するにはかうした大きな計畫を打つやうな政治家がなければ到底本當の好況は[illegible]

台北市表町二ノ十　電話八六番
肛門梅毒科
臺灣肛門病院

臺灣唯一の專門店
メダル　カツプ　徽章
マスダ徽章商會臺灣支店
本社東京九段中坂

本町二丁目
外科　皮梅科
一番瀨醫院

表町二丁目
內科
殿村醫院

外科（入院隨意）
大場醫院

京町
產婦人科
鶴田醫院

大和町四丁目
眼科
筒井醫院

台北表町二ノ六　鐵道ホテル前
眼科專門（入院隨意）
塚原眼科醫院

耳鼻咽喉科
長尾醫院

本町三丁目
耳鼻咽喉科（入院隨意）
藏田醫院

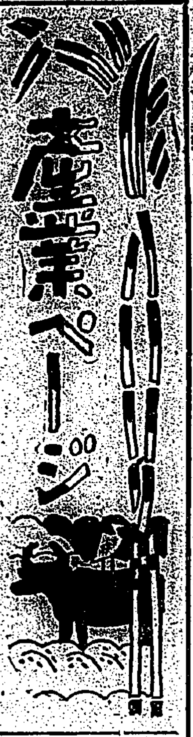
台北市榮町一丁目六番地
小兒科
松山醫院

京町一丁目
齒科
小林醫院

耳鼻咽喉科
天野醫院

台北市京町
內科　皮膚科　性病科
千本醫院（入院隨意）

本町三丁目
外科（入院隨意）
菅沼醫院



產業ページ

本島に好適する天蠶飼育と其の由來

種繭は廿五年前海南島より輸入　特有產業として將來有望

臺中州員林郡社頭の保安林內にはテグス蠶の飼育場がある。テグス蠶はテグス(天蠶絲)の製造に供せらるゝ蠶にして

南支那…地方に產し支那に於ては天蠶、楓蠶又は枝蠶と稱して居る、昆蟲分類學上鱗翅目天蠶蛾科と稱する野蠶の一種にして頭部に[illegible]硬なる剛毛に富き紋様を有し生熟すれば長さ四寸內外となり、重量が四匁內外となる化蛹期は土地の狀況及氣候の關係等により一定して居ないが大體に於て十二月頃より翌年の二月頃に至るまでの間である、蛹化蛾は[illegible]中の卵數なれば約六百五十粒位を產するが平均約二百粒內外である

卵子は…產出後二十八日前位にして孵化するのが普通であるが氣溫の關係で延びるのがあるやうである、早いものは孵化後百日內外で生熟し遲いものは百二、三十日で漸く生熟するものもある生熟したテグス蠶は其の木の枝條の內枝も地面に近い小枝に降りて葉裏の地面に附着するのである、其の繭は防く爲めには自ら特長の保護色、綠褐色にして常に防禦に努めて居る、繭は淡褐色にして極めて堅固で恰も「やままゆ」の繭のやうな形狀をなして居る、其の繭より繰絲した

天蠶絲…即ちテグスなるものは古來支那に於ては織物編み物等の原料に供されたが近年に於ては專ら之を釣絲に使用されることとなつて來た本邦に於ては良品は魚釣絲に使用するが、不良品は多く剛毛の原料に供されて居る、生產國なる支那より直接に歐米其の他の諸外國に輸出せらるゝものは主として魚釣絲に使用されて居るが織物、剛毛の原料等に供せらるゝものも少くなく、殊に近來醫術の進步に伴ひ

醫療用…にも使用されて居るやうである、此の天蠶絲は總生產額の約一割は生產國なる支那に於て消費せられ、殘りの七割は本邦に於て、其の他の二割は本邦以外の諸外國に輸出せられて居るが本邦に輸入されたものの內約九割は本邦國內に於て消費せられ殘り一割は加工の上歐米諸國に再輸出されて居る、本邦への輸入高は年々五百萬圓に達して居るといふのだから馬鹿に出來ないものである、故にこれが本島より生產せられる樣になり且つ自足し得る特有の產業ともならば

自給自…足の立場よりする輸入防止の意味合からしても實に喜ばしい新產業であると云はねばならない、臺灣に於けるテグス蠶は古來より天然に產するものではなく明治四十一年六月理學博士佐々木忠次郎氏及び茶木技師が支那の海南島より三百頭の繭卵を購入して來たのが本島に於けるテグス蠶飼養の初めであつた、明治四十二年六月總督府囑託故小西成章氏が

海南島…に派遣されて五百頭の輸入をなし後再び總督府に於て四十三年五月及び四十四年四月海南島在住の勝間田善作氏より一萬頭及び二萬頭の卵入をなした、之れ等の卵蠶は何れも元南投廳下大庄及び元臺北廳下の頂內埔出に於て夫々試飼及び試驗材料に供せられ四十三年に於ては元臺中廳下の罩功蓉出に於ても試育を行つたが其の結果は良好ではなかつた、然しそれが爲めテグス蠶は本島に於ても生育し且つテグス製造に適し得る結果を得たので其の後も色々

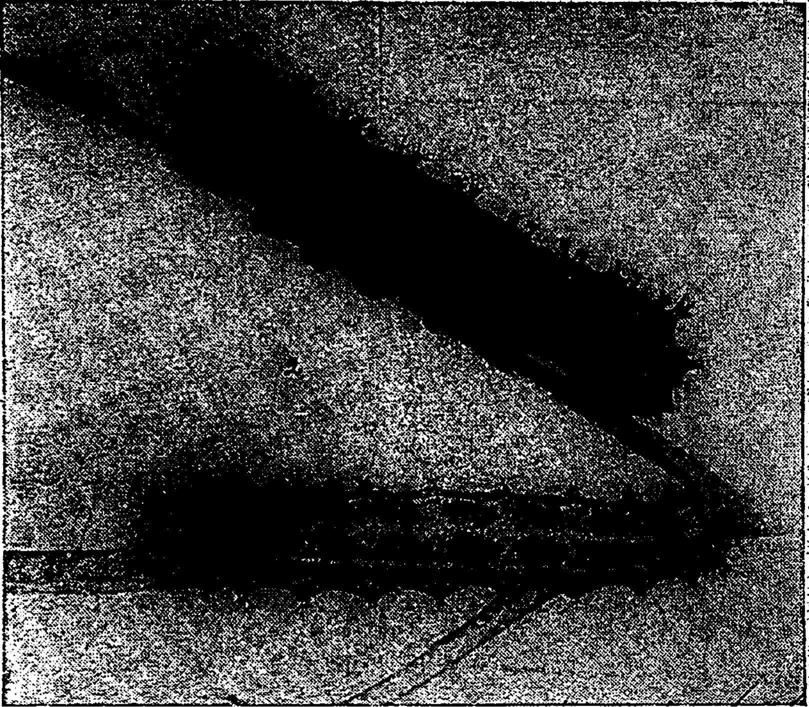
試驗を…續けて來たが現今では前記の保安林に於て試育されて居る之に付き臺中州山林會技手長嶺朗氏の語る所によれば其の飼育者堀士三郎氏は大正十三年十一月前記海南島より蠶卵を購入し大正十四年六月まで臺中州大屯郡北屯庄大坑に於て第一回目の飼育をなしたが原卵の不良と飼育技術の不熟練とにより遂に失敗し、其後種々調査した結果前記保安林に於ける環境の生育がよく且つ四圍の環境がその飼育に最も適して居ることを認め當局の了解を得て大正十四年十一月より同所に於て再び飼育を始めたのである、それより昭和三年に至る迄は專らテグス蠶の馴化育成に就いて研究を重ね、其の結果氣候風土がいよいよ其の飼育に適せるを認めたので昭和三年に至り始めてテグス(天蠶絲)の製造に着手して二十斤(價格約六百圓)を得、爾後年々製造を擧げ昭和四年に於ては七十五斤(價格一千三百五十圓)を昭和五年に於ては二十四斤半(價格三百六十七圓五十錢)を產出した、而して昭和五年に著しく減少したのは昆蟲が甚だしかつた爲めであり夫故昭和六年度に於ては昆蟲豫防設備をなしたがその成績極めて良く且つ天候に惠まれたので本年度は約百斤位のテグスを製する見込んで居り目下盛んに製造して居る、テグス一斤を得るには繭蠶にすれば一千五百頭、繭蠶なれば九百頭を要し一斤の價格は十五圓乃至三十圓內外にしてその一斤の生產費は約十圓位である

臺中州ではテグス製造は輸入品防止と將來輸出品として有望なるを認め

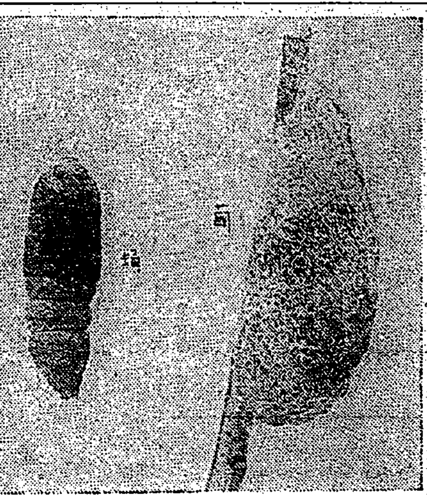
堀氏の…かかる試驗に對し獎勵の意味で商工補助金として昭和四年度及び五年度に於ては一千二百圓宛を、六年度に於ては九百圓を交付して其の成功を期待して居る、終りに本島に於けるテグス蠶飼育の將來につきて一考察を加へんかテグス蠶の唯食植物たる楓樹及び樟樹は全島に亙つて到る處に繁茂して居る上に臺北帝國大學助教授小泉清明氏に依つて種卵の貯藏冷藏法が研究せられ飼育せんと欲する如何なる時期に於ても種卵を取出し年中何回でも飼育することが出來る樣になる譯であるから

食樹の…出芽とテグス蠶孵化期との一致が缺けて居るといふ不便が除去されるから將來は有望であると云ふべきである、然し茲に最も注意すべきはテグス蠶に對し鼠害、鳥害、昆蟲害及び病害等被害多き事實があることで是等害敵に對し徹底的の驅除豫防法を攻究することは益々斯業を盛んならしむ所以であることを忘れてはならない、聞く所に依れば本島產出のテグスは品質にして質の良きことが認められ、內地よりの註文が殺到して居り、遠く

比律賓…からも多量の註文を受けて居るとの事であるから益々其の成功を助成したいものである



テグス蠶(實物より稍大)



テグス蠶の繭と蛹(實物より稍小)

臺南州當局の甘藷大增產計畫

大なる自信の下に品種の改善に努む

臺南州當局では從來の甘藷といふ目標の下に從來あまり顧みられなかつた方面に對して手輕い方法で積極的な農村改善を圖り現在の行詰つた狀態から救濟しやうとする施設として生產の增加と質の向上とに向つて指導されてゐるが特に

甘藷の…生產增收と改良品種の普及とに全力が傾注されてゐるその現はれの一端として各種の獎勵施設即ち肥料貸付の增設と利用範圍の擴大化、[illegible]獎勵、澱粉の製造機の普及補助、販賣の斡旋等であるが差當り生產の增收を圖る事が重要な使命とされてゐる斯の用途としては極て廣く酒精原料の外ウヰスキー、ブランデー、飴其他工業用に需要多く內地の酒類製造二億斤に達し本島の

移出高…も五千二百萬斤內外に達してゐる、昨今の內地沖繩相場は多少昂騰して百斤當り三圓九十錢から四圓を唱へてゐる運賃諸掛り六十五錢から七十錢を要するから產地相場としては三圓二十錢から三圓三十錢見當である、生產費は生百斤五十錢位百斤の製造費三十錢で結局殆百斤の生產費が概算二圓に相當するから差引一圓二十錢內外の利益がある譯である、しかし相場の變動に依り一圓以下となる場合もあるが大體に於て他の農產物に比して非常に有利である、しかもこの計算は

甲當り…生二萬二、三千斤の收量に對してであるから四萬斤から五萬斤程度の平均收量に達した場合には從來の利益が二倍以上となるのである、そこで問題となり懸案となつてゐるのは甲當收量四萬斤乃至五萬斤に達せしめる可能性があるか何うかといふ結論となるがこの點に就ては州當局に於ても平均四萬斤の收量は當然達せねばならない耕作狀態となつてゐるから困難でも到難でもないと樂觀してゐる、農事試驗場當局に於ても大なる自信を有つてゐると同時に甘藷競作會で約十五萬斤に達した記錄があるから半分の七萬五千斤平均の可能性は充分に在る、從つて四萬斤平均

收量の…目標ならば最早議論の餘地なしといふ意氣を示してゐた、農事試驗獎勵作六ヶ年平均の獎勵品種別收量並に步留の一段三百坪の成績を示すと左の通りである

△獎勵品種昨年迄六ヶ年平均

	收量(貫)	澱粉の步留
白和蘭	五四四	二九・九
臺農一號	五一六	三二・五
同　三號	四二六	三四・四
同　九號	四五八	三六・〇
同一〇號	六六三	三一・〇
△在來獎勵品種五ヶ年平均		
手嬰	六四〇	二六・〇
澎湖紅	五〇七	二六・八
懸菜葉	五一五	二六・〇
△有望品種二ヶ年平均		
臺農一六號	六四四	三四・五
同　一七號	六五六	三三・七

以上の通りで在來品種は收量の點に於て獎勵品種に優れてゐても步留に反對結果を示してゐる又獎勵品種でも臺農三號は第一號に比して收量劣るも步留よく

栽培者…に利益となる場合もある將來有望な品種として臺農十六號、十七號の兩種は明年期頃から一般に獎勵する方針である要するに甘藷の適期は八月、九月から植付て二百十日目が澱粉の最高に達した收穫期で普通は九、十月から翌年の二、三月に收穫するのが澱粉の製造にも申分のない好期とされてゐる、そこで栽培上改善事としては先づ品種を選擇して植付時期を考慮せねばならない即ち

一、深耕すること(六七寸)
二、整地を充分にすること
三、優良品種を植付良苗を取る事
四、栽培適期を誤らぬこと
五、施肥を合理化する事
六、苗を監理する事
七、收穫適期を誤らぬ事
八、植方は淺升底植にする事

時の問題

爲替平衡資金の設置論に就いて

臺北三四銀行支店　O　生

二十弗といふ大關門を脅かしてゐる我國爲替相場未曾有の大恐慌に直面して、幣制制定の根本問題は後廻しとするも、取敢ず之が應急適切なる安定策を講ずべしといふ要求が漸く輿論となつて現はれて來た。爲替平衡資金を設置せよといふ說も其の一つであつて、政友會により夙に唱へられてゐる所であるが、以下簡單に紹介批評を試みたい

△

元來この方法は英國が本年四月の議會に提出して四月二十五日より實行するに至つた爲替統制政策であつて、爲替均衡勘定といふ特別勘定を豫算中に設け、大藏大臣は英蘭銀行より一億五千萬ポンドを借り入れる權限が與へられ、その限度內に於て金、外國爲替等を買入れることが出來ると定めた。その目的は投機的活動に基く金の流入流出に對し、金及び外國爲替を自由に買向ひ又は賣向ひポンドの急激なる變動を防止しやうとするのであつて、判り易くいふと政府が現なまを持つて投機に對抗し或は撃退しやうといふのである。所謂爲替平衡資金といふのはその活動の基礎となる現なま、即ち買入れたところの金や外國爲替を指していふのである(それ等を買入れるための資金即ち(爲替均衡勘定)とは正確にいふと別である)

△

日本もこれを眞似やうといふのであるが、具體的に云へば政府をして日銀から借入金をなさしめ、內地で金塊を買はせ又輸出爲替も買はせる。輸出爲替も出來る丈け正金で受取り內地へ持つて來させる又一方では政府の海外拂ひの爲送金を止めさせ在外正貨も引上げて極力金を殖やさせ之を以て上海の投機筋を封鎖しやうといふのが論者の主張である。併しながら英國と日本とではその背景が甚を異にしてゐることを注意しなければならぬ。蓋し英國の場合は昨年九月金本位停止と同時に資本逃避防止令を出し爲替低落を防止する一方、財政の改善を圖り今年三月米佛への債務を返濟するや、ポンドの信用が高まり資金流入してポンド爲替は急激に騰貴したため、餘り上つては產業界はたまらぬといふので騰貴を抑制しやうといふ輿論が起つた。そこで英國政府は資本逃避防止令を撤廢して前述の如き爲替政策を取るに至つたのであつた、從つて平衡資金を作る目的は表面からいふと前述の如く一般的な安定策であるが當面の問題は磅の騰貴を抑制しやうとしたのである。だから金及び外國爲替を買入れて金流入に對抗する方面、いはゞ平衡資金を作ること自體が實際の働きとなつて現はれたのであるともかくこれは事實に適合し且つ前後水際立つたオペレーションといはねばならぬ

△

然らば政友會の企圖するところは如何。先づ第一に考へねばならぬことは、日本に於ては爲替がどんどん下つてゐる時に平衡資金設置が唱へられてゐることである。無論平衡資金を以て爲替を安定させやうといふ理論は結構であるが現實の問題としてかかる資金があるのならばともかくやはりこれから金や外國爲替を買集めねばならぬところが英國の場合とは逆にむしろある程度爲替を引上げ若くは低落を阻止することが問題とされてゐる際、金や外國爲替を買入れやうとせば寧ろ[illegible]逆の働きが爲替を益々下げることになるのである。即ち英國の場合は平衡資金を作ることが安定策であつたが日本の場合はその反對になるのではないか。蓋し日本に於ては金や外國爲替を輸出することが安定策であるにも拘らずこれからそろそろ買入れやうといふのは未熟の嫌ひなきや。論者の諒解し難いところである

△

ところで論者に云はすと一時爲替が下るのに致し方がない。將來適當のところで安定するのが眼目であつて過渡的に止むを得ない。併し若し下つて來れば爲替管理を一層活用し輸入を抑制して爲替の暴落を調節し徐々に安定せしめて行かう、即ち爲替管理を斷行して行かうと云ふ。併しさうはいふもののの矢張り將來としては平衡資金に頼きを置いてゐる限り現實に爲替を下げることになり少くも上がるのを止めることとなるのであつて、我國の現狀に對する政策としては[illegible]りはしないか。又たとへ爲替管理を斷行せしむるとしても相反する政策を同時に行ふのは餘程巧妙なる手腕を要するものの如くである

△

そこで一部の人は爲替平衡資金の設置の本當の目的は矢張爲替の騰貴を抑制しやうといふのであつて、爲替の下るのはむしろ歡迎すべきでもどんどん下つてもよいといふから割出されたものであるといふ批評を加へてゐる。政友會の政策とこの提案が如何なる關係にあるかといふデリケートな問題はここでは觸れないで置くが、若し然らば騰貴を抑制しやう、或はもつと下げやうといふ趣旨に出でたものであるとすれば話しはよく分るのであつて、前述の私の批評は全然的を外れてゐる事となる。けれ共我國國際貸借の形勢から割出し、又一般の通念から考へて現在の我國爲替相場が不當に低落してゐることは認められてゐるところであり、矢張り相場の點で安定せしめたいといふのが常識であるし又さうあるべきである。然らば當面の政策として爲替騰貴を抑制しやうといふのは如何なものであらうかこれを要するに現なまを作つてこれによつて投機に對抗し以つて爲替の安定を圖らうといふ意圖は誠に結構ではあるが我國に於ける實行的價値を考へるとどうも今一つピツタリ來ないものがある。蓋し實行に移すに當つては一方で爲替の暴落することを阻止する方法をしつかり講じて置かなくては日本の現狀においてはまるで逆效果をなさないものになるのではないかと思ふ。そのために爲替管理を徹底せしむる必要があるのであつて結局爲替管理にまで行かなければ充分でない。またその方が正道であり急務である。かうなつて來ると爲替平衡資金設置論はその論からうすくなるが、無論その趣旨を認めないのではない。政策にちがひないがただ運用の時機にいささか無理があり、少くも英國の如くあざやかな切れ味を期待することには疑問がある。

高雄州下の糯米改良事業

昭和十年度までには改良種子の普及を見ん

高雄州下の丸糯は比較的粳米の混入が少いが長糯に至つては混入多く極端なのは二割以上の混入を見るので內地市場では殆ど商品價値を認められぬが斯樣に粳米の多いのは由來本島人の正月用の餅などには糯米に幾分粳米を混入する習慣がある是等の關係からして農家は粳米の混入を氣に留めず云はば無關心の狀態にあるからである、其處で高雄州農會では之を遺憾とし昭和七年度から糯米の改良事業に著手し第一期作には取々種子の採取を行つた其の方法は一つの郡を三ヶ所調べてキセニヤ雜混の發見に努め斯て今年の一期作に於て採取したものは八年度一期作の原糯田と爲し今年二期作の丸糯、長糯共に原糯の採取を行つてゐるが之で斯くして第一回の原糯採殖を爲り更に共同苗代組合に原糯を配付し組合では又更に採種田をつくり農家の所要糯を生產して一般に普及するものであるが此方法に依ると昭和十年にならぬと一般に改良種子を普及する事が出來ず甚だ待ち遠いので此處を考へて見たが識別が出來ぬのみかキセニヤの發見が不能なる爲に鳳山試驗場で鹽水選種の方法に依つて試驗の結果は糯と粳米の識別が出來て完全と迄は行かぬが先づ九十%位迄純良を高め得る事が確かめられた、此の鹽水選といふのは比重に依つて糯米と粳米とを分離せしむるもので八年の一期作から各支會に於て種籾檢査と同時に右の方法を實施する事になつた

丸糯契約五十萬袋

本年は高値を早く出した　反動安は果して何時？

過日來天候不良の爲め丸糯が特に騰り七圓三十錢以上の高値を現し延れて內地の沖値七圓七十錢から七圓七十五錢まで平合川來したが十三日は颱風沖繩に去り天候回復模樣に產地も弱氣となり十二月十日物七圓二十八錢と前夜より三錢方を下げたが此邊移出商が朝々沖繩物を買緊いでゐるので相場の下げ足を喰止めてゐた、內地移出契約高は既に五十萬袋を突破したが此內には年內物や一月物が割に多く移出商は年內物を賣つて上納の一月物へ逃す意向である、十三日朝現在一石夜の其讓渡高は九千二百袋であつたが、天候回復せば出廻り急增すべく今の值頃は糯の五十一、二圓に相當し買つて不足のない値であるから產地も高値を目掛けて賣出さんとし强氣の業中筋もそろ〳〵ドテン軟化の氣合に見受けらる若移出商の賣が止れば當然產地から崩れることになるから此の二十日頃に安値が出るといふ觀測もあるが、然かし安値を狙つてゐるだけに時期押し目待ちに押し目なく此儘暫らく高値が續けば例年の寒と違つて高値を早く出しただけに月末に案外た安値を出すであらうといふ觀測も行はれてゐる・要するに產地農家も採種功者になつてゐるから丸糯の値幅が縮小したことも見逃すわけに行かぬと云はれてゐる

石炭界漸く色めく

重工業の活況と電力の渇水

爲替安で對支南洋輸出激增

【大阪十三日發本社特電】爲替安による業界の好調と渇水による電力會社の特殊需要とで內地炭界は最近著るしく活況を帶びて來た

事業界…殊に硝子工業纖工業其他重工業が著しく活氣付いて來たために內地炭の需要は昨年より約三割方增加を來して居り更に關西方面の渇水のために中京以西の電力會社からの大口需要あり例へば阪神地方の如き一日約二千四、五百キロ噸の特殊需要がある爲內地市場の需給が極めて逼迫になつた外

爲替安…が輸出を有利に導いたため內地炭は香港を初め南洋方面にも進出しその額は支那市場だけでも九月には十四萬キロ噸(昨年の約二割增)に上り十月以後は更にその數量を增加してゐる模樣である內地炭に對する斯樣な內外からの急激な需要增加に對して供給は甚だ手薄く內地炭にとつて强敵の

撫順炭…が種々の事情で移入困難となり其の電力會社の註文に對しても一部分の數量以外は內地炭で間に合すやう通知を發してゐる程內地の需要に滿足に應じ得ないのみならず銀高により支那からの輸入杜絶の狀態で斯る需給の不均衡が繼續して內地相場は最近益々硬化し需要者側が先高見越で

長期契…約を締結してゐるに對し會社側では出來る限り年內物で切上る方針をとつてゐる爲從來とは全く逆な現象を見せ殊に從來不況のため常に過剩であつた塊炭は最近不足氣味で三部塊炭等今年夏迄六十圓であつたものが現在は七十五圓と十五圓の騰貴(キロ噸當り三圓高)を示してゐる

露油侵入に對抗

協定六社が露油以下に引下

【大阪十三日發本社特電】問題のロシア石油五萬三千九百ガロンは第一回分として露油販賣所在行の手で伏木港に荷揚され一ガロン四十二錢と云ふ安値で販賣を開始したため在來の六大石油會社、日石、三井、三菱、小倉、ライジングサン、スタンダードでもこれが對策として協定値の割戾方法により顧客の引止めに苦心し露油第二回入荷の得意先獲得に先立ち一ガロン四十四錢の協定値を露油より一錢安の四十一錢に引下げて商戰の火蓋を切つた

過燐酸暴騰

原料二倍に上る

【大阪十三日發本社特電】硫安の八割方昂騰に對し過燐酸肥料は僅かに二割方の値上りに過ぎなかつたが昨今爲替の二十一弗臺出現で原料品たる燐鑛石は噸當り二十六圓と二倍近く騰貴する結果となつたので必然的に硫安に追隨する傾向となり關西地方は十貫一圓十五錢乃至一圓十八錢と近來の高値に騰進するに至つたが關東地方では更に十錢方の高唱へである又原料の一である硫酸は重化學工業を初め一般工業の需要促進で昨今では極度の品薄狀態となつてゐるので此の點から考へても燐酸界の前途は强氣で會社筋は漸く一息の形で一部では早くも現行五割の割戾を二割方緩和すべしとの意見を擡頭するものが現はれるに至つた

臺灣向きの粉末石鹸

幸町の根本氏其製造に成功

本島に於ける石鹸の需要は年額二百萬圓に上つてゐるが、此の需要に對し自給自足を目標に島內の石鹸製造業者は鋭意生產の增加と販路の擴張を圖つてゐるけれども現在尙內地より百萬圓程度の移入を見る狀態にあり、而して

移入石鹸の…中には僅少なる粉石鹸を含んでゐるが此の粉石鹸は頗る經濟的なものではあるが本島では消費者の大多數が本島人で而も本島人婦人は洗濯を川又は溝でする習慣があるので粉末石鹸では之に向かぬといふ事情もあり抑々しく需要を喚起することが出來なかつたが、その習慣を改め家庭で洗濯するやうになれば格安で效果の多い粉末石鹸は大に販路を開拓し得る望み多く、殊に軍隊其他

集團的生活…を營むところに最も好適するものとみられてゐる、此の粉石鹸の製造に着眼したのは臺北市幸町の根本與吉氏で特に內地の技師に從ひ粉石鹸の製造法を研究の上、何分熱帶地に相應しき品を苦心研究し遂に臺灣向きに最も適當せる製造の調和法を見出し見事な製品を出すに至つた依つて根本氏は今度臺灣粉末石鹸化學研究所を設けて愈々之が製造を開始することとなつたが

製品は高級…品と普通品の二種で高級品は毛物の洗濯に適し百目入小賣二十錢、普通品は十錢見當りで品質の優秀と價格の低廉なことはその特長である、之が製造に成功するまでの根本氏の苦心は同情に堪へぬものがあると根本氏の友人は語つてゐた

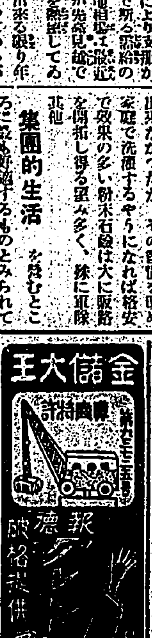
バカス工業近況

宜蘭二結のバカス工業試驗所ではセロテックスの販路擴張に努むると共にバカスを以て種々な新製品を考案し工場機械のパイプ用保溫カバーの製造を開始する爲め之が機械の製作を註文したが本年末迄に右機械が到着するので明春から愈々保溫カバーの製造を開始することになつてゐる、尙セロテックスは今度ケーンテキスと改稱內地の外朝鮮にも販賣することになつたが更に島內の需要を一層喚起する爲め最近印刷物を以て大々的宣傳を行ふことになつた

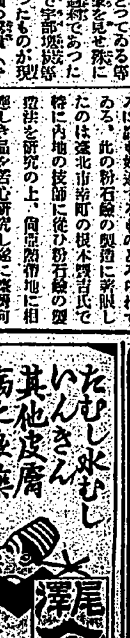
リン病　淋病の叫び！　消渇こしけ慢性も短時日で
京都府山城田邊町東[illegible]

フレツシユな魅惑
ランランポマード

アダリン
世界的に優秀なる
催眠鎭靜劑
(0.1g)30錠 ¥1.40
(〃)10〃 ¥0.60
Adalin Tabletten
バイエル・マイステルルチウス
[illegible]株式會社
BAYER
AD 10[illegible]



金儲大王
專賣特許
歡迎　德　破格提供
[illegible]



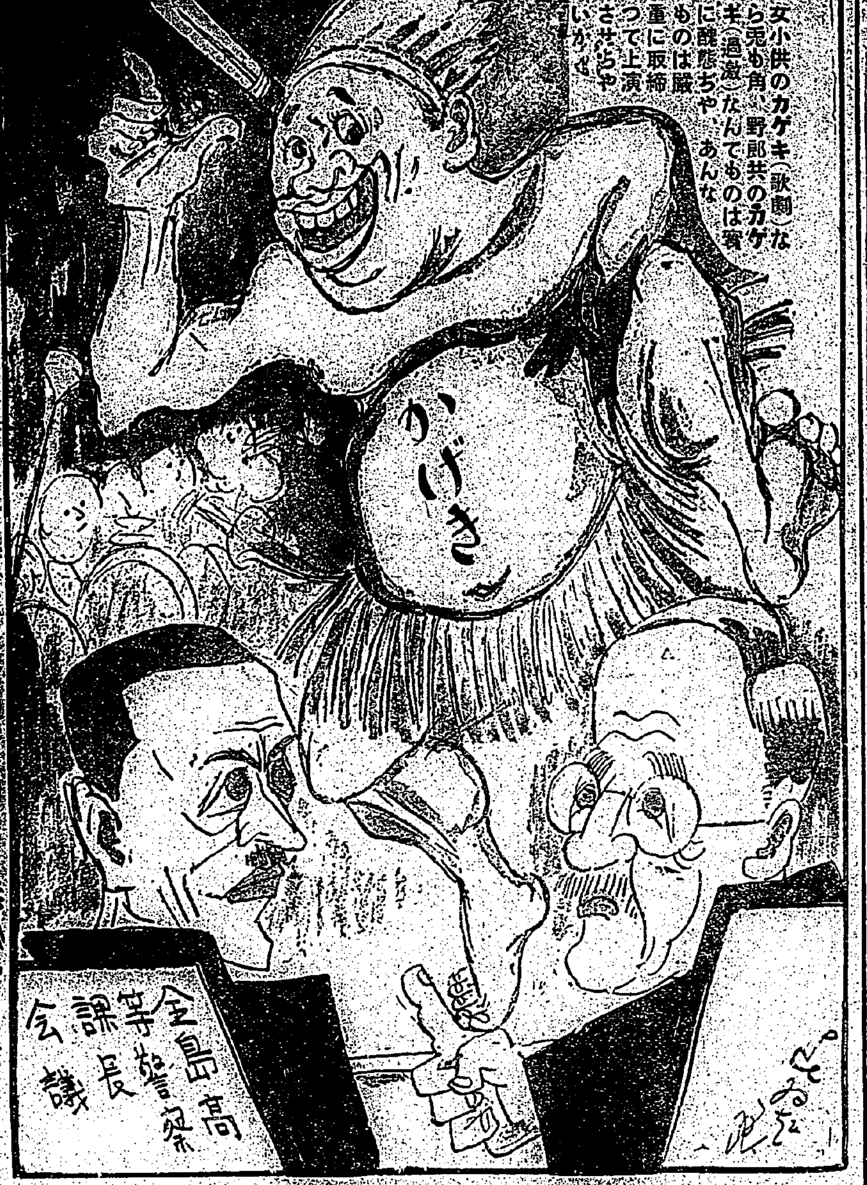
たむし　水むし　いんきん　其他皮膚病之良藥
尾澤　全治水
東京神田　合名會社　尾澤商店

●頭痛にノーシン●

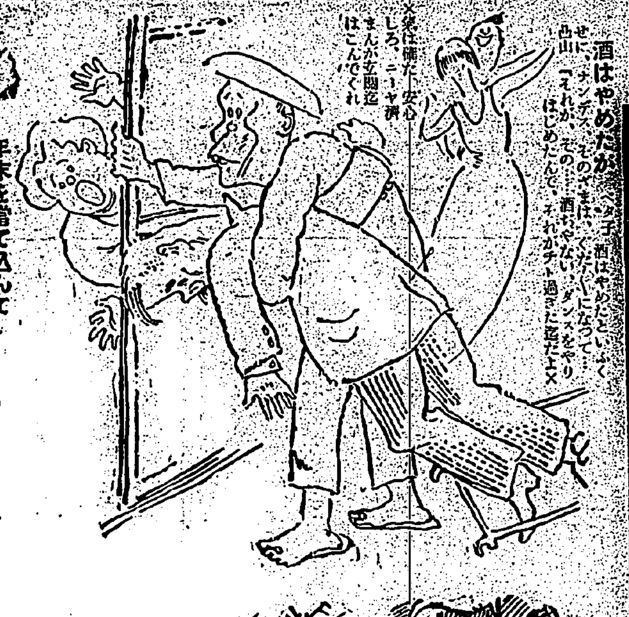
奧床しい冬の服裝
スエターは美津濃
定價…六.00
輕く、强く、暖かい
厚地オーバースエター
TRADE MARK MIZUNO CO.LTD
美津濃

南日漫画

第十二卷五百三十八號

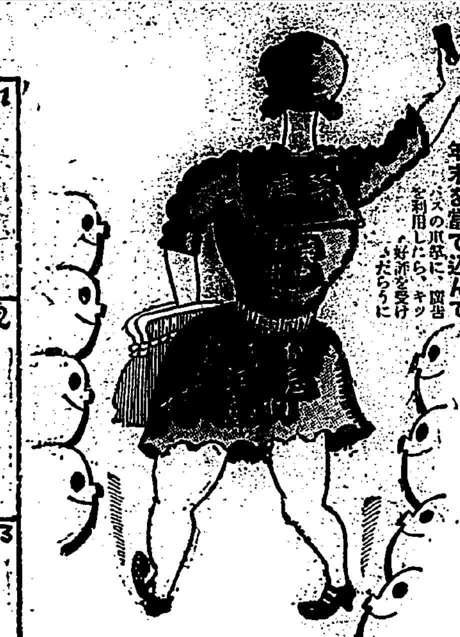


女小供のカケキ(歌劇)なら兎も角、野郎共のカケキ(過激)なんてものは實に醜態ぢや、あんなものは嚴重に取締つて上演させちやいかん



酒はやめたが（ベタ子）酒はやめたといふくせに、ナンデスそのざまは、ぐだ〳〵になつて…凸山「それが、その…酒ぢやない、ダンスをやりはじめたんで、それがチト過ぎた迄だよ」×

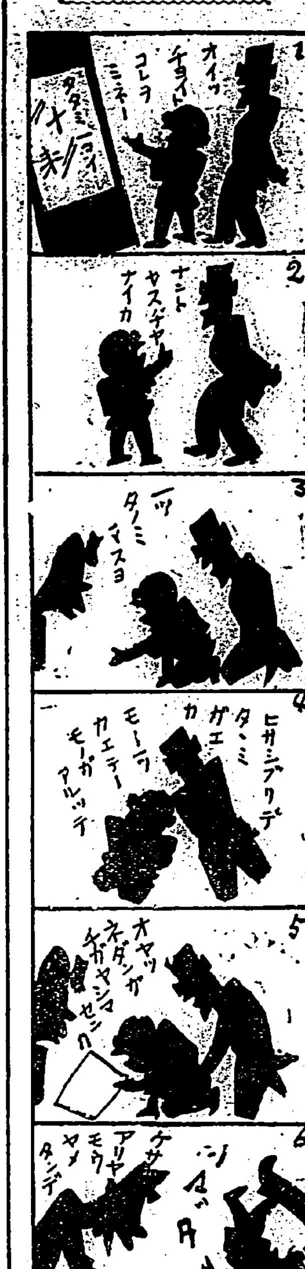
×栄は確だ、安心しろ、ニーヤ君まんか玄關迄はこんでくれ

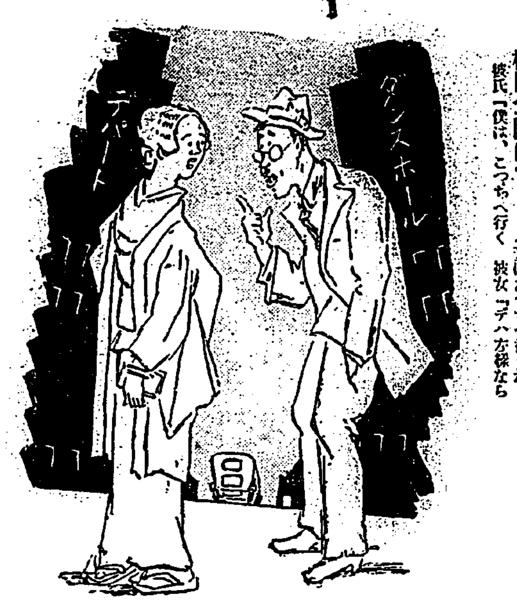


年末を當て込んで

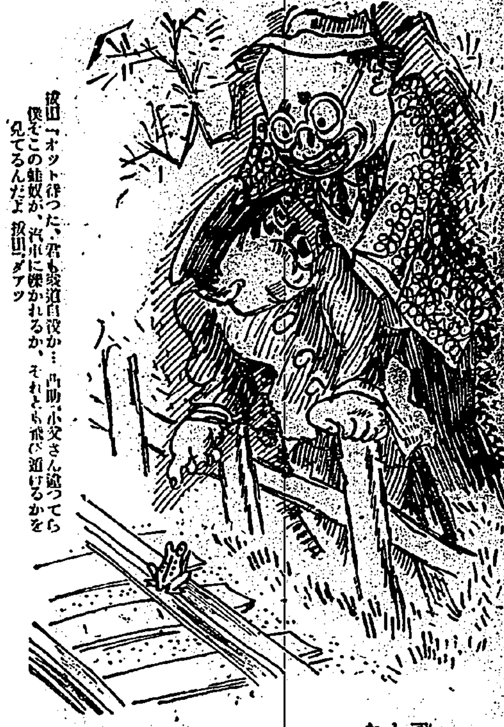
バスの爪痕に、廣告を利用したら、キツと好評を受けるだらうに

圖さんと角さん


オイツ チヨイト コラミネー
ナンダ ヤスイ ナイ
タダ ミマセヨ
ヒサシブリデ アラ モヘカエテ
オヤツ ネエダンナ オカミサン
ケサ アサ ヤンダ

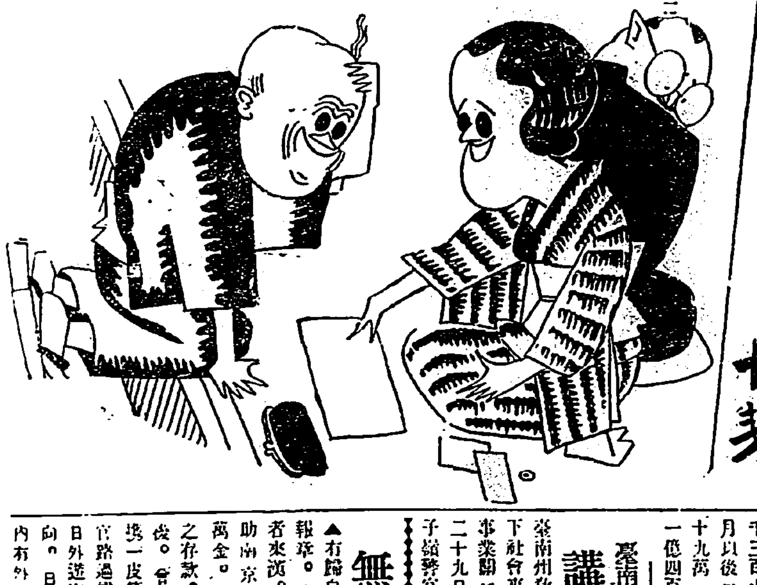

デパート
ダンスホール

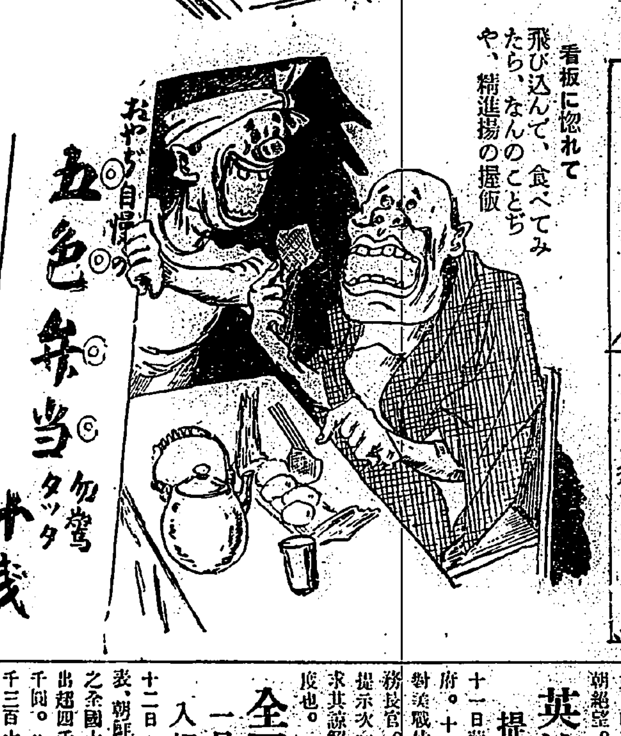
檳園公園にて 彼女「妾はあつちへ行くわ」彼氏「僕は、こつちへ行く」彼女「デハ左樣なら」



拔田「オット待つた、君も鐵道自殺か…」凸助「小父さん違つてら僕そこの蛙奴が、汽車に轢かれるか、それとも飛び逃げるかを見てるんだよ」拔田「ダアツ」

メソ子「…では、大安(賣)なんて…圓五十錢を割引て(?)ふわ」安士「ど、どういふわけでせう」メソ子「毎年が十錢でせう、例年より一枚十二錢安くなつてる勘定でせう、それが一十一枚あるので、それは大家さんの不當利得となりやしないこと」安士（俺の内にもこんな嫁がほしいものだ）

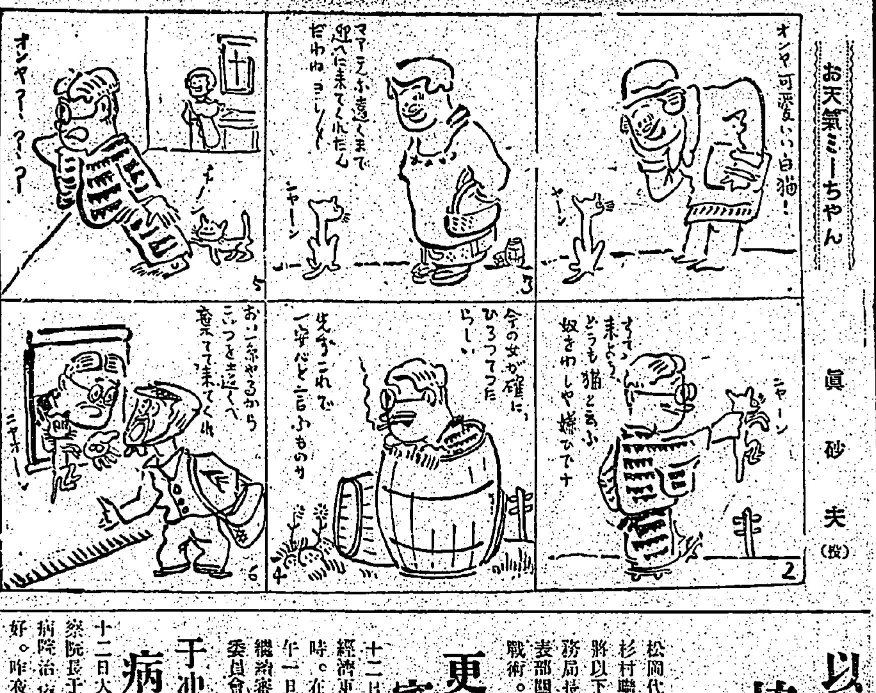




看板に惚れて 飛び込んで、食べてみたら、なんのことぢや、精進揚の握飯

お天氣ミーちゃん

眞砂夫（投）



以松岡代表爲中心
協議對聯盟戰術
十三四日首腦部在巴里

松岡代表一行。十二日午前十一時二十五分抵巴里。是時松平。佐藤各大使。杉村聯盟事務局次長。堀田捷克。矢田各公使。陸軍建川中將以下。海軍洪少將以下我聯盟首腦部。殆全部參集於巴里。合長岡駐法大使。澤田聯盟帝國事務局長。十三四日前後。在聯盟帝國事務局。以新著松岡代表爲中心。開我代表部關聯盟對策協議。此會議依松岡代表所傳達政府新訓令。我代表部對聯盟戰術。可達萬全成案也。

更生部囑託會議
審議經濟更生計畫

十二日東京電。欲審議漁農村經濟更生計畫之農林省經濟更生部囑託（學者。篤農家）會議。十二日午前九時。在農相官邸初會。後藤農相敍禮。次乃審議。正午一旦休憩。午後繼續審議。同會議於十三、四日將繼續審議。確立農林省更生計畫方針。乃開更生計畫委員會。作最終審議。以備實施也。

于冲漢氏
病危輸血

十二日大連電。滿洲國監察院長于冲漢氏。在滿鐵病院治療中。一時經過良好。昨夜來容態惡化。今朝絕望。午前十時輸血。

英法通牒
提示福統領

十一日華盛頓電。美國政府。十一日接法國政府之對美戰債通牒。司尉遜國務長官。以此及英國通牒。提示次期大統領羅斯福氏。求其諒解。乃決定美國態度也。

全國貿易
一月以後累計
入超一億餘萬

十二日東京電。大藏省發表、朝鮮、臺灣、南洋亦在內之全國十月中對外貿易。出超四千九百七十四萬六千圓。比前年出超增加三千三百十七萬一千圓。一月以後累計。入超四百五十九萬八千圓。入超累計一億四百四十七萬九千圓。

臺南州社會事業
講習改善

臺南州教育課。爲改善州下社會事業及發展。期該事業關係者素質向上。訂來二十九日起四日間。在州警官講習所。集市郡街庄方面委員。及關係者六十餘名。開講習會。講師爲宮尾教育課長。三上社會事業主事。野田衛生課長等云。

無腔笛

▲有歸自對岸者。云漢口報章。咸載有粤人梁作友者來滬。輸款三千萬元。助南京政府。且云有三千萬金。實爲前魯督張宗昌之存款。緣張於魯職瓦解後。令命親信副官某氏。携一皮箱。送往大連。該副官路過梁處。偶爲小住。翌日外逃未歸。此後不知去向。日後梁氏揭箱查看。內有外國銀行支票一百餘枚。合計三千萬元。蓋提取此款。非有政府之力不爲效也。所傳如是。未知確否。而梁此來。則爲謁蔣委員長。其後南京報紙。却又報稱。梁在南京時。所居住旅館。欠金達二百餘元。店主已向擔保人財政部財科長追索。又韓復榘駐京代表今日已否認梁來京係韓介紹。謂梁在濟未謁韓。其來京係蔣伯誠向宋子文何應欽介紹。其事頗因爲蹊奇也。

▲南京國民政府。擬將萬里長城全部。改築爲自動車大路一案。現已提出討論。鐵部專家。認爲該問題。有四不可。一、長城依山建築。改築工程極巨。二、沿城荒涼。營業難期發達。三、大同至張家口與鐵道平行。四、長城關路。於國防似不相宜。但政府則仍將再咨沿長城各省政府。徵求意見云。

▲汪兆銘養痾莫干山。吟詩其多近因將放洋赴德。遠離故國。吟詩之興更濃。下錄一首。爲其近作之一也。秋月愛閒曠。孝々臨空山。山亦愛清輝。齋沐千螺髻。流泉瀉深竹。幽澗聞潺湲。歎然諧素娥。環珮鳴珊々。莫邪助干將。錯劍説神姦。豐城久淹鬱。延津何時還。今宵映冰月。光射斗牛寒。始知芙蓉鍔。然在人間。東北有浮雲。因風欲沒々。誰令倚太清。惆悵摧心肝。何當抉銀河。瀉作甘露漙。下土同披襟。快然洗病瘝。

厦門景氣絕佳
海產綿布雜貨高昂
本島商人趨之若鶩

據最近厦門歸客談。目下厦門銀價高昂。金一圓二錢。換算該地銀一圓。是故本島商人。多趨之若鶩。現在該地景氣絕佳。海產。綿布。雜貨其他一切。較之本島。昂有三四倍。就中鹽鮭魚。本島時價。每百斤五圓八十錢。加算稅金。運搬代等。每百斤不過十圓。而該地卸市。則十七八圓。小賣每斤二十餘錢。惟因排日關係。小賣人皆居臺灣人。其數約有百餘名。外若綿布類中百枝。臺地二圓餘者。厦地可賣三圓餘。海產若赤鯮。臺地每斤十五六錢者。厦地達七八十錢。其市價之高。可冠全世界。爲是。臺灣機敏商人。於每期船來往厦地者。紛紛不絕云。

彰化街方委
前月辦理件數

十月中彰化街方面委員取扱件數如左。即指導相談九件。保健救療一三六件。育兒二一件。獎學二件。斡旋紹介二件。金品給與五五件。其他二件。計二四六件。又十二月中行事。開例會協議如左。一、關係社會事業紀念日一、關於兒童保護週間實施之件云。

飛行隊除隊式
廿日歸內地

屏東飛行聯隊本期除隊兵。訂來十九日。舉除隊式。後由安富少尉引率。搭二十日午前七時七分列車。歸還內地。其中有數名、留在本島就職。又除隊兵鄉里。多住九州附近云。

高雄前月中
小賣市賣出額

高雄市小賣市場十月中之賣上額。十一萬五千四百六十七圓。主要之魚類三萬五千四百二十五圓。爲獸肉類二萬五千七百六十六圓。蔬菜一萬二千百二十四圓等云。

大甲後里間
乘合改善
購新車減車賃

大甲郡大甲街共榮自動車商會經營後里大甲間線。此回以本線貫行二水後里間運轉汽動車。增發列車數回。往來中者。非常利便。是故該會社本線。每列車皆告滿員。當會社近更新購入新車二臺。增發列車。車賃減價。營業改良云。

東石郡農組
深耕競技
十八日大糠榔

東石郡農事組合。定來十八日午前九時。在朴子街大糠榔。開深耕犁使用競技會。競技出場者。各街庄農事組合支部各五名。競技方法如下。一、對出場者每名。給與巾食料及牛草料金一圓。二、出場競技者使用之牛及犁。各人自備。三、競技面積。每名三千坪。四、競技順序。以各街庄出場者。抽籤番號爲序。各支部同番。順次進行。五、審查長在現場審查。決定其優劣。六、一等賞一名金十五圓。二等賞三名每名五圓。三等賞二十一名。每名金二圓云。

生活窮困自縊

高雄州東港街人。林天宋年三十六。此次在自宅房中縊死。聞其原因。同人性來怠慢。且自數年前辭職番地之警丁以來。無有一定之職業。陷于生活困窮云。

華人假刑事
被拘去

中華人林萬生。年二十一。昨年九月受退去處分歸國。然其後再乘帆船密航來臺。無所事々。去十日午後二時。在基隆市日新町岸壁。假爲刑事。捕福德町二丁目二番地野菜行商林玉麟年十五。脅迫其交出金錢。因林乘隙逃去。不遂目的。基隆署嚴重搜查中。十一日午後一時。復發見其在同岸壁。乃拘之到署。嚴重查究云。

翰墨因緣

▲彰化崇文社第百八十三期課題。並附屬新竹櫻吟社第五十二期課題。擬定如左。文題。一題目。道德文章是同是異論。二定質財產地位是流動資產論。二交卷。彰化崇文社內黃臥松。三期限。昭和八年三月末日。四贈品。十名以內均有薄贈。臺灣新聞社彰化支局長。林吉臣寄呈。五文宗。未定。詩題。一題目。習上不習下。五律不拘。二交卷。彰化崇文社附屬新竹櫻吟社。三期限。昭和八年三月末日。四贈品。十名以內均有薄贈。彰化街南郭庄過港仔李西勢子。興旺商附。五詞宗。未定。

是々非々

蘇澳羅東間共益會合車。北九六五號車。去九日夜。從蘇澳驛前車庫。至十日午前三時頃。發出警器。不知爲何人惡作劇。燒燬約十餘分間。附近住民。以爲人家火災。由夢中驚醒。及起視之。惟自動車發火。餘無人影。相與失色也。（無公德心漢）北滋[illegible]有野心者。無視老爺才能管理[illegible]意見。私造新管理加入文書。持向各地。誘感派下盲目的捺印。擔自將來背認印者除名。員感淡也（對箱米不住）[illegible]於地方繁榮。有好影響乎。（欲知者）

基隆
希望殺到

基隆水產商船講習所。自發表募集講生。第一部三十名。二部習後保障就職。故希望入所者殺到。至去十日。接受願書達百六十通。若至來十五日截收期。當在三百通以上。[illegible]由各州下。及基東郡下。遠隔者多。基隆在地人反少。中有中學卒業。或高等學校卒業者不少云。

聖王祭典

基隆出張經濟界。開漳聖王。訂來十六日。神輿繞境。翌十七日午後二時。於當廟內。依例舉行祭典。並邀明年爐主等。是夜於高砂樓旅亭。招待官民。開慰勞會。經由值年代表。張士文氏。發柬通知云。

瑞芳
屠豚日程

瑞芳庄下肉豚屠殺頭數。爲人口增加關係。每年需用漸增。如本年四月起。至十月間。既達五千八百六十二頭。每日平均屠殺二十七頭餘。故庄勸業係。極力向庄下。獎勵「巴克夏」[illegible]不遂能得諸自供。自足之域云。

淸潔日程

瑞芳庄管內。秋季定期大淸潔法施行。依左記日程實施。（但雨天順延）自十二月十四日。至同十六日。瑞芳派出所一圓。九芎坑派出所一圓。四腳亭派出所一圓。猴子寮派出所一圓。金瓜石派出所一圓。自十二月十四日起二日間。鼻頭派出所管內。

高雄
讓宿兵士

秋季演習參加中之臺灣步兵大隊七十七名。十四日將踏公途中。宿高雄。是以高雄市內軍人會幹部等。十七日午後二時。集於市公會堂。協議結果。決議將該兵士。分宿要塞外二旅館。經費由各町負擔。

投水自殺

高雄州岡山郡田寮庄陳先益之妻陳吳氏霜。年二十六。二日前投水於自宅附近水池。原因爲受其夫痛責。

今日の番組

J・F・A・K　十一月十四日（月）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操　今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表

【自七・五〇至一〇・一〇】陸軍特別大演習觀兵式御模樣實況中繼（大阪）大阪城東練兵場より

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【一〇・一〇】家庭料理獻立△皿蒸し豚、林檎ソース△鉢、鮪の卸し和へ、採海苔

【一一・〇〇】日用品小賣値段　臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）器樂音樂　一、寶蓮灯、二、反五關、探幼僊三、松鷹闘投親　四、總關關…陸長生

【〇・四五】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【〇・五〇】運動競技野球（東京）六大學野球リーグ戰、豫備日）明治神宮外苑野球場より

【五・〇〇】子供の時間（熊本）未定

【五・二〇】子供の新聞（東京）關屋五十二

【五・二五】英語講座（東京）初等科　第二十二講…岡倉由三郎

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）箏曲童謠　一、獨唱…見元節　イ赤い牛の子（葛原しげる作詞、宮城道雄作曲）ロ、ワンワンニャオニャオ（同右）二、獨唱　石原榮子　イ、夜の大工さん（同右）ロ、文福茶釜（同右）三、箏二重奏『山の上』（同右）見元節、鈴木貞子　四、箏二重奏『雪の空』（大和田建樹作詞、宮城道雄作曲）石原榮子、鈴木貞子　五、齊唱…安井都、石原榮子『木蓮の花』（林歌子作詞、佐藤謙美作曲）六、獨唱…安井都『鈴蘭の花』（後藤加奈緒作詞、佐藤謙美作曲）七、三重唱…安井都、石原榮子、見元節『お猿の顔』（葛原しげる作詞、宮城道雄作曲）

【六・〇〇】子供の時間（臺南のみ）ハーモニカ合奏と獨奏　臺南南瀛俱樂部ハーモニカ部　一、三重奏『銀の小琴』（陳焜成、陳高宗、曹金錦）二、獨奏『軍隊行進曲』（シューバート作曲）（陳焜成）三、三重奏『人力車』四、獨奏『戰勝旗の下に』（陳高宗）五、三重奏『船人の唄』

夜間の部

【六・三〇】產業ニュース（東京及熊本）

【七・〇〇】產業の歌（大阪及京都）（聖上陛下行幸記念特輯プログラム）（臺北のみ）一、田植歌（奈良縣春日）（京都發）二、挽臼唄（滋賀縣長浜）（京都發）三、木やり唄（和歌山縣新宮）（大阪發）四、網曳唄（三重縣阿漕の浦）（大阪發）五、茶摘唄（京都府宇治）（京都發）六、酒造小唄（兵庫縣灘）（大阪發）七、工場唄（大阪大工場三ケ所）大阪發

【七・五〇】義太夫（大阪）（臺北のみ）

【七・〇〇】筑前琵琶（臺南のみ）「那須與市」橫尾旭絃

【七・三〇】小唄（臺南のみ）唄―一番金吾、三味線―同小千代（イ）里をはなれて（ロ）寐ながら（ハ）つぼきみ（ニ）軍扇

【八・一〇】唄落語（臺南のみ）火消壺　楠田豐丸

【八・三〇】落語「喜撰」三桝屋文彌

【八・五〇】琵琶劇「別れの盃」赤垣源藏―山田旭風、お杉―旭滿子、[illegible]―永井旭貞

【九・二〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺南のみ）臺南新報ニュース、臺南のみ公示事項、明日のプログラム發表

觀兵式の中繼（大阪）

【午前七時五十分より】

陸軍特別大演習「觀兵式御模樣」

大阪城東練兵場より中繼

近畿平野に於て聖上陛下御統監のもとに行はれた今年の特別大演習も終了して、本日は觀兵式が擧行される。城東練兵場よりその御模樣を實況中繼されるもので、午前七時五十分より十時十分まで放送されることになつてゐる

講演

【午後六時三十分】（臺北）

印度と其の隣邦に就いて

江原充勇

江原氏は最近印度及其近隣を視察して來られた大阪每日社主幹で、今晩の講演の要綱は、先づセイロン島の事情、中部工業地帶を中心とせる最近印度の諸問題、ガンヂーの最近印度にかける勢力と將來、西北國境と其の隣邦の問題等である

琵琶劇

【午後八時五十分】（臺北）

▲別れの盃

元祿年間の四十七士の義擧、此の多くのエピソードの中で最もよく知られた一節、赤垣源藏が、いよいよ討ち入りの前に、兄方へそれとなく暇乞ひをなし、兄に最後の御暇をなさんと訪ねて來たが、兄は留守、紋にかけた兄の羽織と別れの盃をくみかはす一節で、配役は次の通りである

赤垣源藏　山田旭風
お杉　旭滿子
[illegible]　永井旭貞

小唄（臺南のみ）

【午後七時三十分】

唄　一番　金吾
三味線　同　小千代

イ、里をはなれて

里をはなれし、草の家に、二人が仲は蟲のこゑ、すきもる風に有明の、消えてうれしき影の月

ロ、寐ながら

寐ながらに、きせるであげる種

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）

▲器樂音樂

一、寶蓮灯二、反五關、探幼僊　三、松鷹闘投親四、總關關（陸長生）

唄落語（臺南のみ）

【午後八時四十分】

▲火消壺　楠田豐丸

カレント・トピックス（東京）

英語のニュース【午後五時五十五分】

◇…ハロルド・パーマー…◇

落語（臺北）

【午後八時三十分】

▲喜撰　三桝屋文彌

【午後六時より】

箏曲童謠

作奏　鈴木貞子
見元節

一、齊唱

イ、赤い牛の子　葛原しげる作詞　宮城道雄作曲

赤い可愛い牛の子
田舍へもらはれて行きました
メイ／＼鳴いたら竹籔の
チウ／＼雀が見に來てた

（以下略）

ロ、ワンワンニャオニャオ（同右）

尾白い小犬がワンワンワン
黑い小犬もワンワンワン
白くても黑くてもワンワンワン

二、獨唱　石原榮子

イ、夜の大工さん（作詞作曲同右）

夜の大工さん何建てる
雨のふつてるくらやみで
セワシヤトントン槌音トントン
丸いきれいな金銀蒔繪の
ちいさな福だろ　トントントントン

ロ、文福茶釜（作詞作曲同右）

茶釜に手がはへ足がはへ
ノコノコあるき出したので
小僧は驚き聲をあげ
寐てゐる和尙を起したら
茶釜の手足はヒクコンだ

三、箏二重奏　鈴木貞子　見元節

山の上（作詞作曲同右）

山の上
誰もきかない山の上
朝早くから鳴いてゐる
鳥は何鳥名無し鳥
名なし小鳥がよい聲で
鳴きたいだけよく鳴いてゐる
朝日を浴びて朝風受けて

四、箏二重奏　鈴木貞子　石原榮子

雪の空　大和田建樹作詞　宮城道雄作曲

美しの雪の空よ
空を今かくしてゆく
ふれや雪ちれや花
土白くなるまで

五、齊唱　安井都　石原榮子

木蓮の花　林歌子作詞　佐藤謙美作曲

一、木蓮の花は氣高い乙女
お白粉つけない淸楚な風情
二、木蓮の花はむくな乙女
かほりゆかしい心の乙女
三、木蓮の花はいとしの片えくぼ
袖ふり合はしたあの砂山ほたり

六、獨唱　安井都

鈴蘭の花　後藤加奈緒作詞　佐藤謙美作曲

リンラン鈴蘭鈴ふりな
風はソヨ／＼野邊にふく
孩はウス／＼晴れてゆく

七、三重唱　安井都　石原榮子　見元節

お猿のお顔　葛原しげる作詞　宮城道雄作曲

お猿のお顔は赤いのさ
生れた時から赤いのさ
よつぱらつてゐるんぢやないんだよ
おこつてゐるんでもないんだよ

產業の歌（大阪及京都）

【午後七時より】（臺北のみ）

近畿地方に行はれた陸軍特別大演習に聖上陛下行幸を記念して特輯プログラムとして、近畿地方のローカル・カラーの濃い各地の產業歌を、大阪京都兩放送局より放送するものである

△田植唄（奈良縣春日）
△挽臼唄（滋賀縣長浜）
△木やり唄（和歌山縣新宮）
△網曳唄（三重縣阿漕の浦）
△茶摘唄（京都府宇治）
△酒造り唄（兵庫縣灘）
△工場唄　大阪府大工場三ケ所

子供の時間（臺南のみ）

【午後六時より】

▲ハーモニカ合奏と獨奏　臺南南瀛俱樂部ハーモニカ部

一、三重奏『銀の小琴』陳焜成、陳高宗、曹金錦
二、獨奏『軍隊行進曲』（シューバート作曲）（陳焜成）
三、三重奏『人力車』
四、獨奏『戰勝旗の下に』（陳高宗）
五、三重奏『船人の歌』

筑前琵琶（臺南のみ）

【午後七時より】

▼那須與市　橫尾旭絃

英語講座

【午後五時二十五分】（東京）

初等科（第二十二講）　岡倉由三郎

家庭百科問答

▼本日は觀兵式中繼のためお休み

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）

高良節發表

△皿　蒸し豚、林檎ソース

豚肉大切りの物四〇〇瓦、人參少々、玉葱少々、林檎一個、チサ一株、砂糖、酢、鹽、ラード

△鉢　鮪の卸し和へ、採海苔

鮪六〇〇瓦、大根半本、花海苔一枚、醬油少々

母鷄育雛に就て（中）

臺北州技手　黑江虎雄

哺乳動物である牛、馬、豚等に於きましては母親は仔に哺乳して育てて行くのでありますが鷄の場合は此の乳に當るものは雛が腹の中に持つて生れる卵黃であります雛は此の

卵黃を

腹内に持つて出ますから少くとも三十時間は絕對に他の飼料を與へる必要はないのであります、之が大動物の哺乳期に相當する譯であります。一般に母鷄孵化の時は完全に孵化を終了した後は翌日に母仔の疲勞を回復してやらねばなりません之れには室内を暗くして一晚は其儘にして置く事であります、さうして育雛箱の用意をせねばなりませんが之れは前述の巢箱とは少し違ひますが要するに雛が遊ぶ場所と母鷄が雛を抱て眠る場所とがある事であれば良いのであります之れには母鷄と一緒に入れる方法と母鷄の囲ふ所と雛の運動場とに仕切をして雛は

自由に

出入が出來るが母鷄は絕對出ない樣にして置く方法とがありますが何れも別段の得失はありませんが箱は三尺に二尺位の箱で充分であります、之れを三尺分に仕切つて三分の一は母鷄三分の二は雛の遊び場所とするのであります。仕切は格子にして置くと自由に雛は出入が出來るのでありますが箱の底には藁を敷いて其上に藁を七八寸位の大きさに切つて一握を隱す位に散布して置けば良いのであります、次に先に安靜に置いた母鷄と雛を丁寧に此の育雛箱に移し換へるのでありますさうして擁ひをして置き

孵化し

てから三十時間乃至四十時間を經過してから最初の給飼をするのであります。此の際雛は完全に卵黃を消化して居るか否やを調べねばなりません之を見るには雛の腹部を押して見ると消化したものは軟かで腹が指に觸れるのでありますが其れから最初に淸水を與へると雛は飲み方を知らないが母鷄が飲む眞似をして飲む中に覺えてしまふのであります此の淸水は卵黃消化に甚だ有效であるので未だ不消化の卵黃も大抵一晝夜位すると消化してしまふのであります、其れから第一回の給飼を行ふのでありますが一腹大抵十二羽乃至十五羽位でありますから

母仔共

で餌は稗飯少な目で良いのであります飼料は母鷄には雛と同程なものを充分給與する樣にせねばなりません飼が不足しますと柔順なやさしい母鷄は殆ど自分に食はずに雛にのみ食べさせ自分は痩せて居る事がありますから母鷄にも充分に食べさせねばなりません然し母鷄の飼料で特別に作る必要はありません雛と同樣なものを與へれば良いのであります一日三、四回位與へれば良いのであります。最初の給與は卵黃をゆでて卵黃のみを細かくしても良いのであります翌日に母鷄一羽に雛二、三羽に對し

一箇與

へれば良いそして小米を水に浸した物を與へてやると母鷄は食物であると雛に敎へ、雛はドン／＼食べ初めるのであります又寒くなれば母鷄の腹にもぐり込み又空腹になるか暖かになると出て來て遊び廻り非常に手數を要しないのであります、雛箱でしいた藁を取換へ（最初は三日に一度位迄を取換ゆれば充分であります、其れから青菜も四日目頃より與へ之れは小さく切てやるか又は針金で籠の樣なものを作り其中に入れて吊して置くと雛は跳んで飛付いて食ふのであります撒いてやる人もありますが、之れは糞や其他の

汚物の

爲め不衛生になりますから是非共前の方法が良いと思ひます此鷄育雛の場合には一定の時間を定めて與へる事は出來ないのであります飼は母鷄の給食に從つて雛自身の食ふ程が足るのでありますから標準を作て與へるのは危險であります、母鷄が多く食ると雛は少ない事になり母鷄が少ないと雛は食べ過ぎる事になりますから此の加減を按配注意しなければ失敗をすることになるのであります育雛の失敗の原因は雛の消化器系統の疾病が八割五分迄占めて居るのでありますから充分其邊を心得て置かなければ食ひ放題にして置て

其結果

が良い譯はありません要するに斯樣な點を心得て置かねばなりません其れから母鷄から雛を離すのは大抵四週間が普通でありますが時と場合に依つて早くも遲くも何れでも良いのでありますが分離後は急に雛が寒くなるので發育を阻止したり或は雛る時に罹かるので雛のものが踏みつぶされたりする心配がありますから分離當時は寒くない樣に擁ふなり又は暖い所に移かす事が大切な事であります、三、四日を立てば地を飛ぶ事も聞いて來ますが、其れ迄は淋しくなるとピーピーと

高い聲

で泣き出すのでありますから寒くない樣に仕向ければ良いのでありますす既に成殺して四十日を過ぐれば安全でありますが、此の前後が亦大切な時期でありますから注意をせねばなりません以上は母鷄育雛の大略でありますが次回には人工育雛の大略ち育雛器より出た親無し子の育て方を紹介致し度いと思ひます

ゼ社事務と廣告部長の歸任期

目下臨暇歸米中の日本ゼネラル・モータース株式會社事務取締役アール・エー・メー氏及同宣傳部長ゼームス・エヌ・パード氏は何れも十一月下旬相前後して歸任する豫定の內報があつた

萬なかだち
求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

カフェー　[illegible]
樂天地　電三六二六

貸家　佐久間町二ノ四　同三ノ二
電話二三三番　[illegible]

貸住宅　[illegible]
電話三七九八　[illegible]

簿記に經驗ある者入用
臺北本町一　電一七五　資生堂藥舗

タイピスト　[illegible]
京町一丁目　南海洋行

電話　株式　債券
臺北大和町　電六二一九　[illegible]

勘定器（レヂスター）も驚く
優良品の人氣
繁昌の小賣店は勿論
どのデパートも終日
押すな／＼の福助黨

姉妹品
家庭足袋
萬歲足袋
福運足袋
寶船足袋
大衆足袋
おつとめ足袋

よい恰好の足にする
福助足袋

曙光

（158）

生方敏郎作
中野修二畫

新居（三）

新聞を見たいにも、夕刊さへ來てはゐなかつた。

春田は、茶の間と臺所との置き所とに困つて、いら／＼して立ち上つた。

（いつそ、外へ出て蕎麥でも食つて來ようか？）

と思つて立つて、玄關の方へ歩きかけてから、

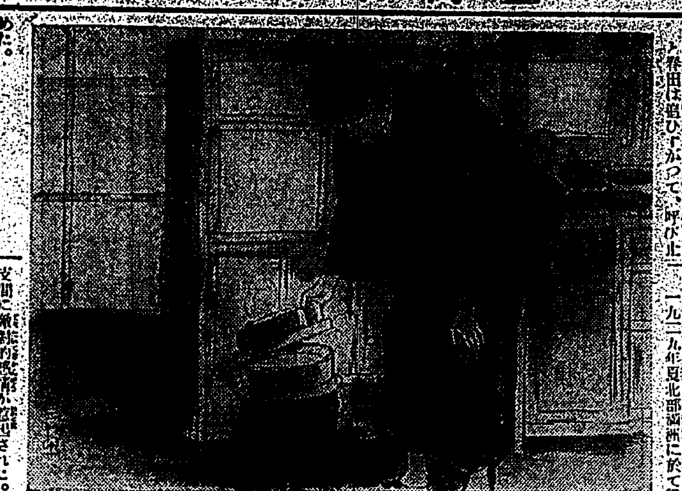
（いや、併し、一足ちがひに澄江が何か買つて歸つて來るかも知れないが……）

と考へなほし、また一寸躊躇したが、矢張、こんなボンヤリした期待のやうな中に、ぢつとしてはゐられなかつたので、外へ出る決心をした。

そして、靴をはいてゐると、そこに格子の開く響きに、澄江が立つてゐたが、春田を見ると、プイと外へ出かけた。

「澄江、何處へ行く？」

と春田は追ひすがつて、呼び止めた。



けれども矢張澄江は默つてゐた。

「默つてゐちや、何だか分らない。一たいお前は何うしたといふんだ？氣でも違つたのか？」

「ええ、何うせ、私は狂人です。」

澄江はずん／＼行かうとして、二足三足歩いた。

隣の家の軒燈の明りで、澄江がコートを著てゐることが、春田に分つた。そして手には何も持つてゐなかつたから、買物して歸つたのでないことも分つた。

「先刻から、今まで、お前は何處へいつてゐたんだ？飯の菜でも買ひに行つたものと思つて、僕は空腹を怺へて待つてゐたのに。」

と、春田は責めた。最初學校から歸つた時にさへ空腹だつたのが、家に入つて來たから、實際一層空腹だつたのだ。それだけに腹が立つてたまらなかつた。

「私何處へも行きやしませんわ。」

「だつて家には、ゐなかつたぢやないか？」

「ゐましたわ。あなたが見付けなかつたんです。あなたの目には、他處の女はよく見えて、私なんか見えないんでせう。」

「バカなことをいふな。飯も食はずに癇癪してるなんて、近所の人たちにも笑はれらあ。今日越して來て、また近所への挨拶もすまないのに。」

さういつて、春田は澄江の腕を掴き、我家の方へ引き戻さうとしたが、澄江は全身の力を出して抵抗するので、腕力の澤山ちがはない春田には、靴の底が泥にすべり容易に彼女を動かすことが出來なかつた。

また家の前で、女と揉み合つてゐるところなぞ、若も他人に見付けられたらたまらないと思ふので早く澄江を家の中へ押し戻さうとしてあせつた。

そして春田は澄江の手を漸く捉つて引いた。

「痛い。痛い。そんなにいぢめないでも行きます。」

と、いつて、澄江は春田に引きずられて來て、門を入り、開け放したままの玄關の土間まで來た。

だが、それから上へは何うしても上らなかつた。

「話があるなら、上へ上つてから聞かう。ただ、そんな樣子をしてみせたつて、僕には何の意味かサッパリ分らない。」

そして、春田は澄江から手を放して、外から人に見られないやうにと、門をしめ、玄關の格子戸をしめた。

「さあ、上へ上れ。こんなところにゐたつて仕樣がない。」

春田が後ろから、澄江の脊を押すと、澄江は土間の三和土の上に倒れた。

そして、倒れたまま、澄江は起き上らうとはしなかつた。

さん／＼ここで二人は揉み合つたり、その間に春田は澄江を叱つてみたりすかしてみたり、小一時間も手間取つて、やうやく六疊の座敷へ連れ込むことが出來た。

非常時局の解剖

（NO8）

經濟、國際兩問題に行き詰まれる我が國の現狀

滿風樓主人

思想統制の必要（四）

一九二九年夏北部滿洲にて露支間に敵對的感情が惹起された。兩國は

本條約の 締盟國である。

由來滿洲は本條約に取り殘され多くの困難を醸す地點であり、秋には兩國の軍隊は既に國境より約百哩支那內地に侵入して居たに拘らず、米國政府がケロッグ條約參加卅七ケ國の賛同を得たる抗議の結果、露國の軍隊は境內に撤收され事局は圓滿なる解決を告ぐることを得たのである。越えて九月十九日奉天に於て日支間の衝突が行はれ米國政府は當時聯盟會中の聯盟理事會よりケロッグ條約の適用について意見を照會すべき米國政府の代表者を會議に參加せしむるやう案內を受け

此案內を 受諾し、

理事會は日本の軍事行動を抑制するやら、あらゆる努力をなせるに拘らず、日支軍隊の敵對行爲は依然繼續した。而して米國政府は聯盟理事會に對し斷えず協力狀態を維持し、外交手段上獨立の立場に立ちて理事會の調停を援助するに力めた。然るに日本は聯盟並に米國の努力を無視し遂に滿洲全土を占領するに至りたるを以て米國政府は本年一月七日日本支那に向ひ正式にパリ條約の規定と之によつて生ずる義務とに反したる

手段を以て 獲得せる

事態條約及び協定は一切之を承認せざる旨を通告した其後三月十日此米國政府の執れる行動は、聯盟總會の採用する所となつたのである。此會議には五十ケ國の代表者が參加し最高の形式と威嚴とを以つて、日本の不投票を除き全會一致を以つて前記米政府の通告と大同小異の宣言をなした。……米國政府の通告は世界の何れの部分にかける戰爭であつても吾國の利益を毀するものである。而して戰爭防止は世界的輿論の力に依つて爲さるべきで、吾々たる

中立教義 に從つて

行はるべきものでないといふ新感情と未だ曾て西歐に適用されたことのない不戰條約の條項とに基へたものであつた。米國は戰略に依る成果の承認を拒否したが右は比較的弱日本を指すに取つては比較的重大事ならざるや計り難いが全世界の文明國が米國政府に加擔するに及んで眞の意義と勢力とを明示するに至つた。全世界の不承認は國際法上未だ曾て見ざる重大事であつて、世界の輿論が斯くの如く

組織的に 顧慮せられ

たことは未だ嘗て見ざる所である云々」と

（五）

之が所謂スティムソン理論を說述せる有名なる演說の梗概であつて滿洲に於ける日本軍の行動を自衞權の行使であるといふ日本側の說明は、要するに詭弁に過ぎないとなし（明らさまには言はないが）始めから之を以て侵略行爲と決めてしまつてゐる而して明かに日本に對し侵略者（AGGRESSOR）なる語を用ゐてゐる。出淵駐米大使が日本を侵略者なりといふは怪しからんと

抗議せる に對しステ

イムソンは侵略者とは日本を指して言つたのではない。北國聯盟にはAといふ不定冠詞を侵略者といふ語の前に使用してゐるではないかと言つてゐるが、今度は彼の詭弁を弄する餘地があるやうに文章の前後の關係から言へば當然THEを使用すべき所に殊更にAを使用してゐるのである。更に角スティムソンは此際日本を問責して置かなければ百の不戰條約を作つても世界の平和は到底保たれることが出來ないといふ見地から米國內外の輿論を彼の意見に賛得すべく今や

獅子奮迅 の努力を爲

しつつあるのである。而して彼は又本月一日フイラデルフイアに於て開催されたる國際聯盟協會の會合に於て八月八日の演說とは少しく異なつた角度から

過去三十年間米國政府の主唱せる對極東政策は支那に對する門戶開放にして其の機會均等及び之が爲めの必須條件たる支那の領土的行政的保全の二原則の上に立て來たのである。而して此政策は華盛頓九國條約として具體化された。顧みるに滿洲の危機は米國の

通商上の 利益に對す

る打擊たるのみならず、戰後世界諸國民が戰禍の再發を阻止すべく非常なる努力を拂つて結成せる平和に關する諸條約の權威に對する致命的脅威である云々と述べてゐる。近者の[illegible]に依るとアメリカ弁護協會國際法委員會は年次大會に於て日支問題に關し一月七日フーバー大統領が聲明した武力に依る領土獲得を認めずとの原則を國際法上の重要原則の一として確認する旨を

反覆宣言 した左の發表

を行つた

聯盟が日支紛爭を努力調停せんとしたが失敗し、日本は全滿洲を占領した、既に聯盟總會はボリヴイア、パラグアイ間の紛爭に南米十九ケ國の執つた原則行動を是認した。云々

而して日支問題についても之を基礎として道義的勢力を發揮すべき旨を力說したとのことである。スティムソンの論金がどうかは知らない彼の日支紛爭に對する考へは立派な紳士的協會所行力たる國際の支持があるものと見ねばならない。又北京大學の教授たりしことある米國國務省

極東部長 ホーンベッ

ク博士は三十日ヴアジニア州ウォリアムスバークに於ける國際問題協會に於て一場の演說をなし

極東の情勢は依然として平和破壞の狀態を繼續してゐる。實に紛爭解決を武力に訴へたこと自體が既に諸條約履行上の問題を提起せるもので、現下の情勢は戰爭を招來するものとして全國際關係の關心事となつてゐる……アメリカは九ケ國條約を無視する如きは調印國の東洋に於ける安全保障の正當なる權利を犯すものなることを

信ぜざる を得ぬ

と述べてゐる。要に角アメリカに於けるケロッグ條約は輿論を喚起すべく國の內外に於て大童になつて活動してゐるのであるが然し彼等の努力は果して酬いられるであらうか。

壽司漫談

清水桂一

すしには魚鮓と、魚飯鮓の二種が古代から傳へられて居る。源順の和名抄（約千年前）にはすしの字を「鮨」と書き、また「鮓」と書く。「鮓鮨に魚」は大魚を以て作るすしに用の「鮨」の字と同じである。小魚を以て作るすしはの鮓字を用ゐる——とありこれより十七年前延喜十五年十二月に出來た延喜式の諸國よりのみつぎものの中に種々のすしを奉つたことがある。即ちすしの起源はこの頃より以前であつた。鎌倉時代から足利時代へかけて發達されて、すしあわびである

◇

元祿頃の日用料理指南抄には、鮭の鮓、鱒の鮓、鰯の鮓、狹遊づけ鮎の鮓、江州鮒の鮓、熟鮓、久しくおく鮎の鮓、鮨の鮓等があがつて居る享保年間の料理綱目調味抄には、鮓、すすき、まながつを、さば、あじ、かつを、さはら、にべ、いわし、ぶり、さけ、しいら、鯛、うなぎ等の身を切り、また丸ごと丸ずしにしたとある。丸ずしは魚の腹を切りはらわたを取り付を拔きその中へ飯を入れ、飯と一緒に桶に漬け込んで、飯の醱酵から生じる酸味で自然に魚の味加減を調る

◇

諸國名物鮨飯論傳抄によつて、鮨の名物について一寸書いてみやう。こけらずし、上等の鯛法は鰈を常の如く洗ひ三枚におろし、肉を薄く切り並べて鹽をふり置く、あわびは鮑を去り完なから、醋鮓油を加へて煮てともにうすく切る松茸、中等より下等は赤貝・木耳類・薄焼き卵・筍・椎茸、みつばを前の上等の具と同様にして用る米は三等ともに金谷米又は熊野米などをよく淘ぬき精白したのを常の如く洗ひ、鹽醋をすましとり、米一升に水一升、鹽五勺を入れ、常の如く炊きおろし、飯を器にうつし、冷し、酢醋等に竹の皮をしき、飯を入れ……云々

◇

その他、たまご卷ずし、[illegible]

おこしずし、前のコケラ鮓の具を細く細く切り、飯に少しよき酢をふり、桶箱に入れて竹の皮にておほひ、ふたし、おしする事の事前のこけら鮓の如し、暫らくして食ふにさし、箸を以てすきかへす、故におこしずしといふ。之をすくひ鮓といつて浪花江北黑島邊りにうる家ありと。卷ずし（のりずし）淺草のりをまないたにひろげて、前の如き鮓飯をおき、具には鰻、あわび、椎茸、みつば、めじその類を用ゐ、かたく卷き、ふきんを水にしめし、上におほひ、しばらくして切る、紀州加太和布にても右の如くし、これをわかめ鮓といふ

◇

卷ずし、あたためずし、たけのこずし、うなぎずし、いなずし、うほぜすし、こあぢすし、つなしずし、からずし、すずめずし等々なかなか多いがその大部分はいづれも丸ずしである

◇

現今行はれてゐる丸ずしは、近江の鮒ずしが古風な丸ずしの面影をのこし、略式のものは山北の鮎ずしなぞであるが、諸國に丸ずしがのこつてゐることであらう。今關西方面までも鮨をきかして居る「にぎりずし」は天明の頃（今から百餘年前）江戶で創作されたもので世間によく知られてゐる、すしは[illegible]するところであつて日本獨自の食品として[illegible]すべきものである

（一九三二・一一・一七）

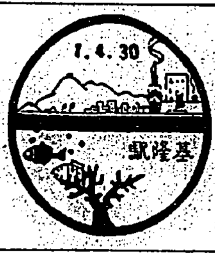
スタンプに依る各驛附近名勝の宣傳（一）

鐵道部で各驛の希望を參酌して製作配付する

スタンプに依つて全島各驛及び附近名勝を宣傳しやうと云ふ考へから鐵道部では各驛の希望をも參酌にしてスタンプをこしらへて各驛に配付してゐるが、本年四月頃から基隆、臺北を皮切りに二十七ケ所の旅行記念スタンプを作り上げた、なかなか優秀なものもあつてスタンプ蒐集趣味をもつ旅行者にはよろこばれてゐるらしい、以下簡單な說明を附して紙上に紹介しやう

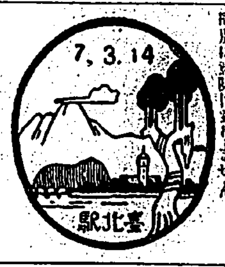
基隆驛

海には珊瑚、赤い鯛。新高港に繋付けの定期船、連絡列車、街の空旭ヶ丘のお休み所からクールベー濱海水浴場の赤い旗ひらひら、賑かなところを並べてツーリスト開港第一の港印にベタりと押さうと云ふ寸法



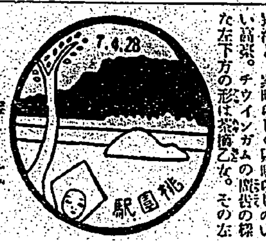
臺北驛

臺北驛の向ふ側から市街を見たところ。臺北驛、圓山、總督府の塔、雲のひつかかつた大屯山系が漸々たる淡水の流れに影を映すといふわけ。右手前の繁つてゐる樣な榕樹附に意味はありません

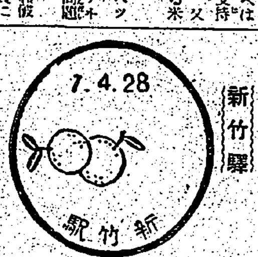


桃園驛

角板山登山者には縁の切れぬ汽車驛。向ふの黑いのが角板山下の白い西照が大溪の家前、その下の大嵙崁溪と、素晴らしく見晴らしのいい高原。チウインガムの廣告の樣な左下方の形は茶摘乙女。その左の木は、これ亦、何の意味もなく立つてゐます



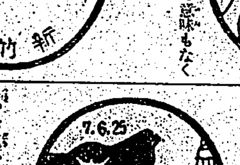
新竹驛



森林公園の大きな景色を持つ市街を二つ際限に、結ばした所が味噌

竹南驛

海と山との分岐驛であり、獅頭山詣で、南庄の探勝客の下車驛として有名すぎる。圖は獅頭山の寶塔と勸化堂を表はす。堂の後は巒嶺。お堂が巖窟の中から突き出てゐると云ふ方が早わかりだと思ひます



美術界に見る動向

臺展を見て想ふ事一二

一科會友、新美術家協會員　栗原信

東洋畫の

臺展を見るが、それは決して東洋畫の特殊性に觸れては居らない「パリ現狀に著しく」

「一昨年のサロン・チユレリーの一室に集つたフランス現代批評家達が、個々讀論が東洋藝術に移りかけて、我々は大戰に於て幾多の天才達を失つた、マチス、ピカソ、ボンナールの地位を繼ぐ新人を見出すのに當惑した。東洋はその間に我我を魅了した。然し、もう濟んだ東洋の藝術は幾多の犧牲者を出し乍らここ十年間に理解した……」

何てはマチスをピカソを更に岡田を愛したこれらの人達は更に

新人發見 を怠らなかつた

そして東洋（藝術）は理解した、と言つてゐる、古來彼等は隱者畫風に於て東洋に求めたものは、東洋の靜寂性であつた。理解され得る東洋であつた。かうして西洋畫は今迄ギリシヤに出發して、ネグロの彫刻まで理解して來た。總てを解剖して、そして組立てた。あらゆる分子を抱擁して發達して來た。あらゆる國民に理解され得る所以も、またそこにある。現今では、洋畫と云ふ言葉がなく國際畫であつて然ろ

世界畫と 言つた方が適切であると思ふ。

幾多のスタイルがありイズムがあり傾向はあるが、表現樣式方法に變りはない。ただ凡才と天才までの距たりがあるだけである。姿勢に地方色云々と言ふ言葉を聞いたが、それは日本の油繪とフランスの繪と、餘り異ならない如く、相異點のあるべき筈のものではないと思ふ。唯取材（モチーフ）が臺灣のものであり、南國の陽が明いてゐると言ふだけで、藝術家の感覺の相違は微妙であると思ふ

ゴーガン は世界に唯一人しか居なかつた

あれは地方色の問題ではなく天才の仕事であると思ふ、如何に地方色を持つても繪畫藝術として人を魅了することは出來ない、然し私は臺展の洋畫に於て、あれだけの世界共通の藝術を把んで居つたことを嬉しく思ひ努力であると思ふ。臺灣の畫家は臺灣が鄉土であることを意識して却つて世界を理解して大きな藝術の器を作るべきであらうと思ふ、フランス人が東洋を研究した樣に——

歐洲畫壇 に一つの傾向が意識され、問題が近年

化されて來てゐる。歐洲大戰は、造型藝術の上に幾多のハツキリしたイズムを投影した、未來派立體派表現派構成派、これらは樣式的に鮮かなスタイルを持つて勃發させる戰後の人心に協和し、ダダイズムや、野獸派、シユールリアリズム等の叫びも與かり、日本なども參加して、世界の造型藝術に氣勢を加へ現在に至つてゐる。（日本畫が時代の思潮の何等の響きを感ぜぬことを一考され度し）然るに近頃

現實苦惱 の表現である、狂奔せる主觀的

傾向、夢想的境地から落ち着いて根據のある現實を掴まふとし、冷靜な態度で事物の實相を認識しやうとする客觀的な、科學的な傾向、一切の裝飾的なものを排して素直に率直に合目的に表現しやうとする、非常に新鮮な眞面目な傾向が見えて來てゐる、それは先づ文學樣式として聲望を動かし、建築として全歐洲を風靡して、立體派、表現派が繪畫より建築へ暗示したのに反して、これは建築が繪畫を動かしてゐる

この新し い傾向について

は、新自然主義、新現實主義或は新即物性などと呼ばれ、堅實な現實に卽した歩みを狂風の中に鮮かに進めつつあることは、來るべきルネサンスを想望する家が出來る樣に思はれる

日本、獨逸、佛蘭西　專賣特許

生殖器　強健發育　金と時を省き—

去勢術の反對に……男性的全能力を發展す

最近に紀州を旅行 したが、名物の蜜柑は、今年は豐年で、累々として枝を垂れ、最も大きくなつて色付いて居る。一日千本の蜜柑畑の展望は中々見事であるが、栽培者は、之れを目途して、その中で、根に力がなく勢が乏しくヒシなびた小さい實のついた木は、未練なく之れを伐り去り淘汰して、代りに勢のよい木を植付けつゝある。人間でも生殖器弱小の男子は、生存競爭の激しい世の中から、ぐん／＼失敗的に淘汰せられ擯斥なる落伍者となる暗い運命に咀はれて居る、それはナゼかと云へば

生殖器は男の根 であつて、男の男らしい特徴たる逞ましい筋骨も、溌剌たる元氣も精力才能も、生殖腺のホルモンが根源であることは、動物でも去勢術を行ふと、筋骨も軟弱になり、勇氣は萎縮になつて牡よりも意氣地がなくなるのでよく分るが如く、生殖器弱小の男子は、男性の特徴たる元氣も乏しく意志心、膽力、忍耐力もなく、智力も才能も發達せず去勢的ダメ〜の人間に終るからである。それで此の悲しむべく恥づべき弱小生殖器を、強大に發育せしむることは、男と生れて天賦無上の快樂を全ふするが爲めのみならず、前途の盛上

浮沈盛衰の運命 に關する重大なる意義を有するのであるが、惜むらくは從來の發育器療法では、直接强壯なる効果なく、數百圓の高價な治療を用しても失望に陷り、悲觀の結果自殺を思ふ人さへあつたが、現今新發明 **ホリツク眞空水治器** は、理學的療法の白眉として國際的發明完成を告げ、世界的名聲を高めて居るが……

局部直接物理作用 本器は、現代醫術の尖端たる物理療法の代表的發明品と好評せられ構造精巧を極めて器械は輕便で小さいが、物理作用の効果は驚くべく偉大きい、本器を自分で輕便簡單に、局部へ直接使用して、一日一回、一回僅に五分間位づゝ治療を行ふと、最初の第一回より、即時、忽ち眞空吸引力により、ダン／＼發育力を促がし、發育する事が本器のメートルへ數字的に示され、同時に神秘極まりなきホンツンデユング作用を發生して、局部神經を目覺める樣に強活し、不自然行爲、房事過度の害、淋病、梅毒、早漏、陰萎、勢力減退、局部異曲を回復し、早老さへも若返り、形も力も強健的に强壯發育を遂げ、男一生の資格を完成し、まず／＼機能を確實ならしめ、出陣の勇將として、精力絶倫の力を發揮し、日常の生活が非常に快活になり、勇氣、膽力が生じ新奇心が却つて面白く能率進み、歡娛的に人生が明るくなる。

◎天高く馬肥ゆる今　男子將來の運命開發のドアーを啓らく鍵として、先づ第一着に本器により、僅に五圓に足らぬ安價で短日間に超スピード的に男一生の資格を完成し、天にも上る滿悅を得られよ。

醫學博士六十餘名　實驗證明推獎

各博覽會名譽大金牌受領

專賣特許　ホリツク眞空水治療法器　金四圓五十錢　送料內地廿一錢

登錄商標　ホリツク包莖安全自療器　金三圓八十錢　送料植民地五十錢

◇包莖は本器ホリツク包莖安全器で、切らずに自分で安全輕快、立派に成形する。

◇代金前金御注文は必ず明記し[illegible]發送す

無料進呈　（非賣品）圖入說明書　—附實驗者告白文滿載—　ハガキで御請求あれ（個人名義で密送）

◇內容　性問題の新智識、秘密的研究、本器の詳細說明

實際研究の中には、生殖器不能のため人生を悲觀し、この世の名殘りに名所を見物し湖水に投身せんとせしも救はれし人の身の上話や、又幾多愁眉へても開かなかつたり。

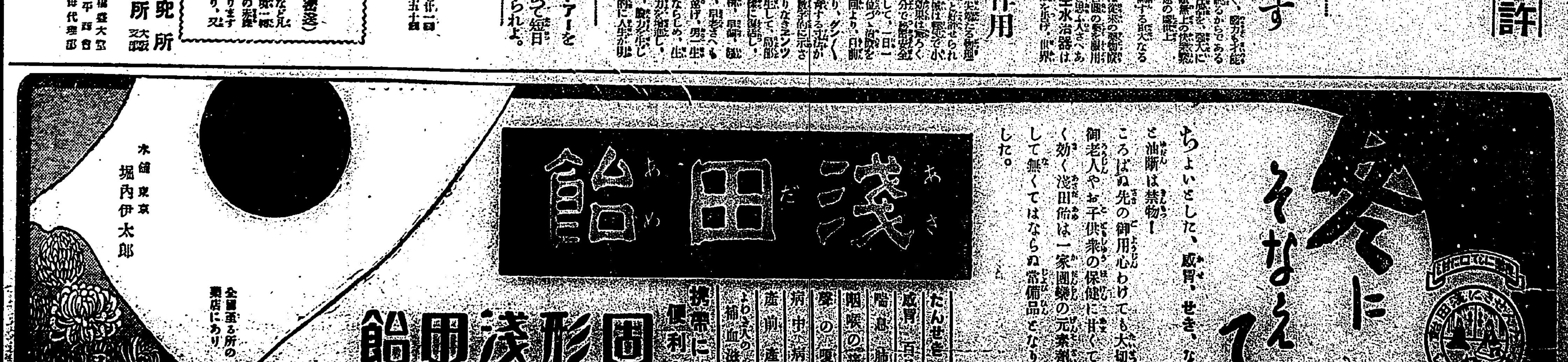
さびしき獨身生活をあきらめてゐた人などが本器により如何に驚嘆的な實効を得たか、多數實驗者の涙ぐましき滿足の內容が網羅してありますから是非一讀あれ、深刻なる共鳴もあり、又思ひ半に過ぐる感動もありませう。

東京市芝區神谷町　電話芝三三九　振替東京七七三一一　東京　新療法研究所

大阪市北區梅田ビルデイング五階　電話北八二六八　振替大阪五九六九　大阪　新療法研究所

代理店　東京　玉置合名會社　大阪　高橋盛大堂
大木合名會社　丹平商會
朝鮮　京城新井藥房　取次　大師代理部

◎僞物　効果不完全なる偽物あり必ずホリツク眞空水治器を御注文あれ。



冬にそなえて

ちよいとした、感冒、せき、など と油斷は禁物！

ころばぬ先の御用心わけても大切な御老人やお子供衆の保健に甘くて良く効く淺田飴は一家團欒の元素劑として無くてはならぬ常備品となりました。

たんせき一切
感冒　百日咳
喘息　肺病
咽喉の痛み
聲の嗄れ
病中　病後
產前　產後
よわき人の補血滋養

淺田飴

携帶に便利な　固形淺田飴

全國至る所の藥店にあり

本舖　東京　堀內伊太郎

兩軍の精鋭、總攻撃で
壯烈なる白兵戰展開
近畿平野の大演習十三日全く終了

【大阪十三日發電通】大元帥陛下には御風邪氣未だ御快癒なきをもつて十三日の野外御統監は御取止め遊ばされ御軍裝にて大本營内御統監室に出御戰地よりの戰況を聽召されたこの日戰闘地は堺市の東方地區で北軍の主力は最後の防禦陣地を布いた南軍の主力と布忍、五箇莊の兩村を南北に挾んで對峙し兩軍の距離間近く突如として起る砲聲爆音兩軍はここぞとばかり突進又突進茲に壯烈なる白兵戰が起る劍光閃々天地も碎けよと打出す野砲重砲、豆を煎る樣な小銃聲の總攻撃に正に兩軍の銃劍相交はらんとする刹那突如ひびき渡る演習中止のラッパに三日間に亙る大演習も茲に全く砲煙を收めた

約二十分間に亙り
御講評遊ばさる
參加將士に優渥な勅語を賜ふ

【大阪十三日發電通】大元帥陛下には御講評所に向はせらるべく十三日午後一時五分大本營御出門野外自動車御乘車にて萬民奉迎裡に南海鐵道難波驛に成らせられ岡田社長の **御先導** で宮廷列車に召させられ一時二十三分御發車、同四十[illegible]堺東驛御着御自動車にて御講評所堺中學校に臨幸あらせられ[illegible]御休憩所に於て將官に列立拜謁を賜はり[illegible]より御講評の旨を奏上し午後二時廿分統監部長官以下諸將官を從へさせられ御講評式場に臨御、南、本庄兩軍司令官並に關係將官を召させられ閑院參謀總長宮殿下より聖旨を掛じて約二十分に亙る御講評あり、次で **畏くも** 大元帥陛下には參加將士に對し優渥なる勅語を賜はつた、斯くて諸儀畢らせられ御休憩所に入らせられ御少憩後三時十五分御發同五十二分大本營に還幸遊ばされた

空と地から

臺灣軍の精鋭
猛烈な新竹攻略戰
きのふ秋季大演習を終る

【新竹電話】十二日午後六時頃北方面より來れる敵を邀撃撃破した南軍林旅團は歩兵第一聯隊を右翼とし湖口驛の森に **陣地を** 布き同第二聯隊は左翼となつて湖口の北に、山砲大隊は森の西方に、野砲重砲は山麓に砲兵陣地を構築して夜に入つたが午後七時新竹市に前進なる陣地を構へた赤軍林旅團長は與村少佐、歩兵第一聯隊第二大隊、基隆重砲兵中隊、無線電信班、[illegible]從へ[illegible]聯隊は新竹市の東方地區の線まで前進し、砲兵は新竹市北方三十張犁に陣地を築き林旅團長は村上聯隊の清水大隊を主體として頭前溪附近に位置しかくて新竹市北端より新竹公園を經て十八尖山に亙る敵と對陣挑戰突撃を試みるべく梯形の形をとつて夜を徹した 明れば **十三日** 未明細雨降りしきるうち總攻撃を開始、旅團假設敵演習の火蓋を切つた赤軍はこれ[illegible]中隊相俟つて假設旅團を[illegible]し新竹市を攻略すべく兵力を湖口の陣地を撤して撤退、午後九時頃鳳山溪左岸の敵軍警戒部隊を驅逐して夜半に入つた十三日午前三時頃 **右翼と** なつた村上歩兵聯隊は新竹北方地區を占領、早く[illegible]に對し頑強に抵抗したが南軍林旅團の數次に亙る反覆攻撃は午前六時四十分頃新竹市北端線を突破敵を潰走せしめ右翼の村上聯隊は新竹市に突入市街戰を演じつつ敵を追撃し清水大隊は同七時三十分既に十八尖山から新竹中學校に亙る敵の本陣地を攻撃煙幕を構成、砲煙[illegible]みなぎる中を突貫、村上聯隊も新竹市を攻略砲兵の掩護射撃裡に新竹神社北方の赤軍本陣地の **猛攻撃** を開始林旅團長は後備隊を率ゐて左翼部隊に増援、遂に午前八時十分十八尖山から新竹神社に亙る敵軍全線に突入白兵戰に移らんとした時休戰喇叭鳴り響いた、此の間赤南兩所屬の偵察機、戰闘機は入り亂れて空中戰を演じ地上部隊の作戰を援け旅團假設敵演習の幕は下りたのである **我精鋭** なる臺灣軍秋季演習の幕は下りたのである、終了後午前十時から四十分に亙り新公園に於て統監外山中將の講評があつた

大演習を終つて
諸兵觀兵式擧行
馬上豐かに外山中將が閲兵

【新竹電話】臺灣軍秋季大演習諸兵觀兵式は十三日午前十一時より新竹市新公園に於て擧行された[illegible]

秋風 地を撫る爽かさ、盛來の細雨も霽れて曇天ながらも大た觀兵式を見んとする各學校生徒初め新竹市民は續々公園前に蝟集公園グラウンドの周圍を圍繞してゐる臨觀者席には自動車で來新の平塚長官を初め殖田殖産局長、能澤文教部長、石井地方課長等が居並ぶ、内海知事、郡內務、警務兩部長、[illegible]市尹、小松、[illegible]東諸氏等の **官民** 多數參列軍部からは清水軍參謀長、鈴木澎湖島要塞司令官、石黑軍[illegible]部長、浦高級參謀、[illegible]兵器部長、[illegible]部長初め臨觀將[illegible]井大佐、[illegible]がずらりと並んでゐる、やがて受命者外山中將は宮田、宮下兩少佐を隨へて受命位置につけば嚠喨たる喇叭の音は參觀者の胸を緊張せしめる林閲兵指揮官は成富、栗栖大尉等幕僚を隨へて悠然と馬首を進めた次いでそよ風にそよぐ歩兵第一聯隊旗が進む演習の疲れも ものかは歩武堂々 **精兵** の足並頼く地に響く續いて第二聯隊の聯隊旗を先頭に進んで行く十一時十分觀兵式場上空に屏東飛行聯隊八八式偵察機が五機編隊で上空分列式を行へば續いて指揮機の誘導で戰闘機三機編隊分列を行ふ地上では山砲大隊に續いて基隆馬公の兩重砲兵大隊は威容堂々の分列行進を展開銃劍のきらめき砲車の響き[illegible]軍の精華を一段と加へる **學校** 生徒青年訓練所生徒を分列の殿として觀兵式は十一時二十分終了した

臺灣軍大演習畫報

寫眞は上から閲兵中の外山司令官、次は分列行進、參列の平塚長官、押寄せた一般觀衆

大元帥陛下
御風邪のため
大本營で御統監
宮内省發表

【大阪十三日發電通】大元帥陛下には輕微な御風邪のため大演習御統監第二日の十二日は野外御統監行幸を御取止め大本營内にて親しく御統監遊ばされたが未だ玉體は全く御快癒あらせられず、同夜より氣溫著しく低下した上に十三日は早朝御出門のため玉體に御支障あつてはとの儀があり、側近者協議の上御日程一部御變更を奏請し別項の如く發表された

【大阪十三日發電通】十二日午後十時宮内省發表 天皇陛下には御氣色引續きうるはしく亙らせらるるも午後七時御體溫三十七度四分、御風邪氣未だ減退の御模樣に拜せられざるをもつて十三日は大本營に於て御統監あらせられ午後一時五分御出門御講評所に行幸同三時五十二分大本營に還幸あらせらるべき御豫定なり

演習部隊
歸營

【新竹電話】秋季演習に引續き觀兵式が終へ[illegible]に亙る戰塵を洗つた各部隊は新竹中學校、女學校、第一公學校等に休憩將校は公會堂における司令官の茶話會に臨み終つて將校官の一部が北第一聯隊の將卒千百三十三名、馬四三十四頭及び臺北山砲の將卒四十七名、馬匹百三十一頭は午後二時から漸次縱貫道路を行軍喇叭の音勇ましく湖口に向つたが女學校附近には多數官民の見送りがあり又臺南第二聯隊の將卒四百五十九名、基隆重砲兵の將卒六十一名、馬匹十二頭は同午後二時五十分と五時五十二分にそれぞれ新竹驛を出發した尚澎湖島及び東部の各部隊五百餘名は新竹市内に宿營した

最後を飾つた
新竹市の市街戰
觀覽者多數ひしひしと押しかけて
新竹は空前の賑ひ

【新竹電話】臺灣軍秋季演習の最後を飾るべき十八尖山攻略戰に伴ふ市街戰は十二日午後七時から行動が開始され、夜半から市街附近は機關銃、歩兵銃しきりに聞えてゐたが、十三日午前四時頃はいよいよ市街に接近して銃聲は益々激しくなつた、新竹市民は小雨をも降る寒空にも拘らず起き出で夜明を待つて飛出し、公園、水源地方面は殊に人出が多い **統監部は** 水源地淨水地に陣取り、地圖を按じて戰況を見る總督府石井地方課長、知事、兩部長始め官民有力者は早くもこの附近に集團、女學校の全校生徒は上方に外套や傘を翳げ合ひ知事夫人を初め愛國婦人會の一隊[illegible]階前に一張羅を氣にしながら立並んでゐる、午前七時半からと云ふ水源地附近の戰ひは約一時間早められ赤土崎方面から竹東道を横切つた左翼本隊は七時二十分早くも水源地に迫り、中學校方面に主力を集中、煙幕を張りながら盛んな攻撃に移り觀覽者の手に汗を握らす、から見物が多くてけ[illegible]も振れないと假號手はこぼしながら位置をかへる、水源地道は刻々と人足がふえ午前八時統監部から **休戰喇叭** 次いで集合のラッパが鳴り渡つたにも拘らず見物人は盛んに押し掛けてゐる、公園に引返して見れば觀兵式は十一時からと云ふに早くも地方から來た各學校兒童其他の見物は人山を築き、各方面から集合してくる隊列の行進を邪魔してゐた、此頃から小雨は歇み風も落ちた、午前十時半塚總務長官一行は公園着、講評を終へて歸つた守備隊司令官を休憩所に訪ひ懇談、午前十一時からは盛んな觀兵式が行はれ、グラウンド周圍は市内及び市街附近の各學校兒童始め約二萬の觀覽者が犇々と詰めかけ、閲兵官背後には督府の幹部連市内有力者等參列頗る壯な **分列行進** を參觀したが誠に新竹市空前の賑ひであつた

茶話會開催
主なる官民を招き

【新竹電話】觀兵式終了後外山守備隊司令官は州下の主なる官民百餘名を新竹市中の平塚總務長官、殖田殖産局長、能澤文教、石井地方課長等を公會堂に招待茶話會を開催、一同着席、守備隊司令官は起つて 臺灣に於ては毎年毎に全島の軍隊が集つて演習することになつてゐるが偶々今回は當新竹州下にて行はれ軍隊の努力もさることながら地方民の熱心な援助によらなければ目的を達することが出來ない、この點について知事閣下始め官民多數の厚い御援助を願いたことを深く感謝致します、本日はその御禮の印にお招き致しましたが甚だ粗酒粗肴でおもてなしも出來ませんが我我の微意のあることをお汲取り下さい幸ひ各幹部將校も集つてゐますからお近づきを願ひたい又將兵諸君は連日努力を竭はれ御苦勞であつた、更に總督長官閣下には[illegible]にお出を願ひ今期演習の終りをして光輝あらしめたことを感謝致します、何もありませんがゆるゆる御歡談を との挨拶を述べ、これに對し内海新竹州知事は お許しを得まして本日御招待を受けました地方官民を代表してお禮を申上げます、臺灣軍に於かれては秋偕も天皇陛下には近畿の平野に親の御統率を親させられ陸軍大演習に統監として行幸遊ばされ軍事思想の普及に努めさせられてゐる秋、時を同うして臺灣軍の秋季大演習を擧行されたことは吾等官民等しく[illegible]に堪へない所であります、本月幸ひ所期の目的を遂し統監閣下を初め將官各位にも御滿足のことと衷心より慶賀の意を表する、我臺灣は滿洲が北に於て帝國の生命線である如く南に於ける生命線であり從つて臺灣に居る四百萬の官民は國防軍備といふことについて多大な關心を持てゐる次第で我々官民常に軍部に對し多大の敬意を表してゐる、今回は新竹州を中心に秋季演習を擧行されましたが皇軍に於ける新兵器を活用され各部隊の威風堂々たる活動を見士氣の旺盛なる樣を拜觀して感激に堪へません、猛烈な[illegible]に際雨さへ加はり天候不良にも係らず山野に露營され御苦心御勞に酬るものがあつたと聞きますこれに與し我々は何等お慰めが出來ないにも拘らず斯くの如き御招待を受け又閣下より鄭重なる挨拶を受け感謝に堪へません時局重大なる時に當り軍部の活動に期待する所が多い益々御健闘の程をお祈り致します と感謝の辭を述べ市内の美妓總動員の下に主客歡をつくし最後に平塚總務長官の發聲で陸軍の萬歲を三唱し午後一時散會した

東京日比谷 帝國ホテル
御室料
御一人室 共用浴室付 五円
同 專用浴室付 七円
御二人室 共用浴室付 八円
同 專用浴室付 十二円
其他色々

軍幹部歸北

【新竹電話】外山守備隊司令官、清水參謀長は十三日午後二時六分發急行で、浦高級參謀其他幕僚は一時十分の列車にてそれぞれ新竹驛發歸北した

第一聯隊の
軍旗祭
二十七日擧行

臺灣歩兵第一聯隊では來る二十七日（日）第二十五回軍旗拜受記念式典を擧行する由で、同日は午前十時式典を聯隊内で擧げ十一時より披露宴に移り、正午聯隊と臺北市との合同主催の祝賀會あり、午後一時より餘興、四時終了の豫定であると

滿洲國が
時間の統一

【ハルビン十三日發聯合】滿洲國は從來時間の統一なく不便を感じてゐたが十一月十五日から全滿洲を通じ一定する事となつた

自由人野球

十三日の自由人野球戰は午後一時四十分から[illegible]小學校で行はれた、辯護士對醫師、藥劑師の試合があり辯護士と醫師の兩軍勝つ

傳馬船で連絡
臨時電話も架設
坐礁船千山丸の其の後

【基隆電話】既報基隆郵船所屬狹子寮灣内に於て坐礁せる千山丸は十二日夜より風雨益々激しくなつたが別に何の變つたこともなかつた十三日朝よりは雨も歇み波も稍靜かになつたので一同力づき必死の作業を續けた結果漸くにして本船と傳馬船を以て第一回の交通をなすことに成功したが更に金瓜石鑛山では本船と連絡をとるべく臨時電話架設の準備中で十三日夕方までには同船との間に開通を見る筈である同船の各ハッチには其後多少の龜裂を生じた模樣で僅かの浸水を見たが極力排水作業に努めつつあるので此の分で行けば何等 **憂へる必要はないと**

千山丸の被害
程度尚不明

【基隆電話】別項基隆郡狹子寮灣内において坐礁し危險狀態にあつた大連汽船の千山丸はその後陸上救援隊が傳馬船に乘つて同船に赴き船體檢査を行つた所船用シャフトの兩側が折損（この損害約五千圓）してゐる事が判明した、而して船底の破損及被害程度は目下詳でないが同船は二重底である筈でもさしたる惡ひがないと、同近より金瓜石鑛山では同船との連絡をはかるため施設中であつた臨時電話は十三日正午頃より開通してゐると

拳固で突殺す
淡水で、俳優同志の喧嘩

臺北州淡水郡淡水街[illegible]林一九七[illegible]張九（三〇）は十二日午後三時過ぎ同郡八里庄大八里坌[illegible]崎頂の天后宮と云ふ廟で芝居をするため[illegible]してゐたが俳優仲間の加害者左記三名から拳固で滅多突きにされ即死した、犯人等は其場より逃亡各自自宅に潛伏中を同日午後九時淡水郡警察課に逮捕され詳細目下取調べ中で被害者の死體は十三日内川檢察官立會の下に[illegible]醫士が執刀解剖に附した

▲淡水郡八里庄大八里坌渡船頭三四四朱[illegible]波（二九）▲同二〇九林水生（二四）

匪賊の本據爆撃
蜘蛛の子を散らす如く潰走

【チチハル十二日發聯合】十二日朝九時我飛行隊は岩下枝隊長を總指揮とし長驅嫩江に到り樸炳珊、張競渡の潛伏せる場所を爆撃その本據を撃滅した、敵匪は或は馬で或は徒歩で蜘蛛の子を散らす如く潰走した

山西丸入港
乘客ご豆粕を積んで

【基隆電話】大阪汽船本島航路廻込みの第一船山西丸（三二三四噸）船長石田隆三氏は三日午前六時基隆に入港した乘客は三等のみで基隆上陸十八名、高雄行一名計十九名で積荷は、高雄基隆揚げ合せて四千五百噸主として豆粕である 同船は入港と共に關係官民を招いてアットホームを催す筈であつたが僚船千山丸が狹子寮灣内で坐礁してゐるため取止めた、因みに同船はヂーゼルエンヂンの優秀船である

大和町のボヤ
コンロから引火

十三日午後二時頃臺北市大和町三三ノ二にボヤがあつた火元は自轉車店山本德吉氏方にして原因は石油コンロの火が石油に燃え移つたのだがフトンを被ぶせて大事に至らずに鎭火、板の間とフトンを焦じたのみであつたので損害は僅か五圓位だつたが日曜のことで消防夫と共に驅けつけた野次馬で一時は大混雜を呈した、尙主人の山本氏は生憎不在でフトンを被ぶせて火を消した[illegible]田秋雄（二）は顏面に火傷を受けた

颱風沖繩に去る
本島の天候漸く回復

十二日午後恆春の東南東にあつた颱風は速度を増して北北東に進行し十三日朝は那霸の南に現はれ漸次本島より遠ざかるに至つたので臺北測候所は同日午前六時五十分左の通報を發表した 優勢なる颱風は北緯二十三度東經百二十七度即ち那覇の南方凡そ四百キロの海上にありて中心示度七百三十粍を示し勢力相當に強く一時間二十哩内外の速度で北東に進んでゐますから本島の天候は漸次回復に向ふる見込であります 尚颱風の北部は十三日午前十時頃漸く雨も歇んだが十四日は晴れるだらうと測候所では觀測してゐた

對立教野球
慶應再勝
延長戰で勝敗決す

慶應先勝の慶立第二回戰は十三日午後一時三十一分から神宮球場で立教の先攻で開始、九回を終へるも二對二で延長戰に入つたが、十一回慶應は敵失によつて貴重なる一點を得、三對二をもつて慶應勝つ 球審藤田氏、壘審村、森、長濱の三氏

ホッケー選手權
高校に歸す
新銳の一中惜くも破る

臺灣體育協會主催の第四回全臺灣ホッケー選手權大會の第二日は十三日午前九時から臺北市新公園で開催された、試合は前日三〇を以て敗つた高校と不戰勝のクラブの一戰に從つて開始されたが勝者高校依然強くてクラブを大破し、次で氣鋭の新火を殺つた專賣と一般部には初陣の臺北一中との試合があつたが豫想と云はれた一中の強味はさらに發揮以上のものがあり一中は遂に強豪專賣を壓迫し、延長十分の後常に敵陣を壓迫して午後三時から決勝戰に高校と相會したが一中の善戰も高校には及ばず前日の疲勞もあつて七一三で高校の勝ちとなつた

▲高校對クラブ戰

高校 九（四—〇 五—〇）〇 クラブ

レフリー 天士、西村

プリーオフ 九時二十六分 終了 十時四十一分

	高校	クラブ
F.w	山本、與儀、中上、安松、伯田、村	ロ[illegible]、渡邊、屋古、子本、[illegible]
H.B	田井田、本松、安	金山、[illegible]
F.B	中山、田中	水谷、佐々木
G.k	樋口	[illegible]

クラブチームの缺陷たるチームワークの不備は高校の乘ずるところとなり前半四點をゆるし、後半更に五點を與へワンサイドゲームに終始して高校大勝す

▲臺北一中對專賣

臺北一中 二（一—〇 一—一）一 專賣

レフリー 八幡、山岸

プリーオフ 十時五十八分 終了 零時二十一分

	一中	專賣
F.w	[illegible]	[illegible]
H.B	[illegible]	[illegible]
F.B	[illegible]	[illegible]
G.K	[illegible]	[illegible]

專賣苦戰して勝つと豫想されたこのゲームは最初より一中壓迫し、F・Wの巧みなショートパスでしばしば專賣のゴールを脅つたが入らず、却つて十三分專賣はゴール前十五ヤード附近から出た球を見事なドルブルとロング・パスで驀返し、L・Wのシュート極つて專賣一點を先取す一中優勢をつづけたが得點なく前半を終へ、後半に入つて一中依然優勢を持し十七分L・Wのシュートで一點を返して同點となりそのまま兩軍入らず延長戰に入る、五分、專賣ゴール直前の混亂に乘じて一中のB・Wシュートしたまま二對一をもつて專賣敗退したが一中のF・Wの球さばきH・Bの見事なフオロウ、全軍元氣一杯の善戰は近き將來の制覇と共にこの一戰の結果が當然であつたことを明示する、專賣の敗因は一中の實力を見損なつてメムバーの編成に誤りを下げたことにもあるだらう

▲決勝戰高校對北一中

高校 七（四—一 三—二）三 北一中

レフリー 中島、佐々木

プリーオフ 二時二十八分 終了 三時四十五分

	高校	一中
F.W	[illegible]	[illegible]
H.B	[illegible]	[illegible]
F.B	[illegible]	[illegible]
G.K	[illegible]	[illegible]

高校は今シーズンの覇者となり出場優勝旗を授與され引續いて行はれた中等部決勝に於て一中B組に勝つた一中A組には出場選手が及ばず七對三をもつて高校勝つ優勝旗を授與され[illegible]戰の疲れも見えず、遊戰したが及ばず[illegible]に優勝旗と銀杯が贈られ午後五時散會した

帝大勝つ
對一中ラグビー

帝大對一中のラグビー試合は十三日午後二時から帝大グラウンドで目黑氏の審判で行はれた、兩軍互ひに反則を繰返して混戰となつたが結局二十一對十六で帝大勝つ

英炭坑の椿事
爆死二十四名

【ウイガン（英）十二日發電通】本日當地の南方ガレイウッドホール炭坑に突如爆發起り死者二十四名負傷六名行方不明四名を出した、尙救ひ出された七十二名は不思議に微傷をも負うてゐない

弓道爭霸戰

臺北市内弓道の爭霸戰は十三日午後二時より武德殿弓道部で開催された、出場者は本部、[illegible]二隊、交通、鐵道、警察合の六隊で本部隊の優勝となつて午後四時三十分終了した

高商の運動會

臺北高商の運動會は十三日午前八時半から同校校庭で擧行された、定刻田校長の開會の辭があつて直ちに競技は開始されたが、幼稚園兒の遊戲、小中學校の對抗リレー等が場内を賑めた、選手の觀衆に[illegible]拍手を送られた外興味本位に編成された各競技は何れもやんやの喝采に終始し最後に職員の球コロガシ、綱引があつて正三時校長の閉會の辭に從つて盛大なる運動會は終つた

北二師の運動會

臺北第一師範附屬校の運動會は十三日の日曜日同校校庭で開催された午前八時國旗揭揚君が代合唱、[illegible]校長の挨拶を終へて八時十分全校生徒の合同體操によつて競技は開始された、本校生徒のトラック、フイールド競技に織りまぜられた附屬小公學校兒童の競走、團體競技はいとも[illegible]あどけなく、可愛らしい子女の遊戲振りを見んものと觀覽席を充たした父兄はいづれも滿足の笑みを見せてゐた、競技は整然たる進行を見せて午後三時合同體操について賞品授與式、閉會の辭、[illegible]があつて全く終了した

軟式野球B組優勝者にカップを

臺北軟式野球大會はいよいよ白熱し十三日は準決勝戰に入つたが[illegible]俱樂部では軟式野球界[illegible]のため今回新に設けられたB組に優勝カップを寄贈した、現品は本社運動具部の手を經て既に到着してゐるが高さ八寸幅八寸五分でシルバー仕上げの見事なものである

漢文 臺灣日日新報

松岡全權既到巴里
決定對聯盟事務分擔
十三日開正式會議

十二日巴里電。松岡全權既到。巴里代表部。倍呈活氣。午後一時。松岡。長岡兩代表。及佐藤代表。在長岡大使官邸午餐。後互二時間。非公式協議。松平大使。午後五時半來巴。午後八時。松平。長岡。佐藤。松岡各代表。澤田帝國事務局長。矢田瑞西公使。建川中將等集合。懇談結果。聯盟。我代表部之事務分擔。松岡全權。決爲理事會主任。長岡佐藤兩全權輔佐之。又總會代表由理事會形勢見之。乃爲決定。十三日吉田伊三郎大使到着。十三日午後。將開對理事會策之正式會議。

邀宴五國新聞記者
松岡全權發聲明書
欲指摘報告書誤謬

十三日巴里電。松岡代表。十二日午後五時。於馬齊士賀旅館。招待日、英、美、法、德新聞記者百餘名。說明極東事情。發表聲明書。且應答記者團質問。聲明書述不說明對聯盟及律政報告書之日本態度。我等不承認報告書某點。其他之點。不能同意。我等欲指摘其誤謬。先說明過去二十五年間中國混沌狀態。高呼九月十八日行動必然性。後乃謂昨年九月十八日事件。係偶突發的事件。其背景乃因中國强烈之混沌情態。中國之敵。不在外國。實在中國內部。今者滿洲國之組織。急速進行。新政府宣言中國宜遵守與從來諸外國締結之條約。又新政府。以維持門戶開放機會均等。爲國策之一。日本當支持此主張。日滿兩國。不論對何國。皆不阻礙其商業政治。兩國所求。乃在幸福繁榮。及平和之保障也。右發表而交後。對於日本於該府態度如何之質問。松岡代表曰。余之任務。惟於聯盟有直關係而已。余於十八日發巴里赴瑞府。以前欲與法國總理會見與否尚未定。法人熟知日本地位。余不必與衛里荷首相會見也。

中外要電

汲々於問題之解決

▲援助滿洲問題日華交涉 上海外交團間。唱設國際委員會之說。此乃英國代理公使藍浦生氏。欲蔣介石之提案。欲將此案。非公式提出列國。事已判明。可知蔣介石欲解決日華問題。以保全自己地位。窮餘之策。乃出此案。最近遊說學良辭去。亦欲謀此也。又蔣介石鎭壓北華及廣東反蔣派之手段。極力解決日華紛爭。然此案不許第三國介入。由我國根本方針見之。結局無實現可能性。然者且有南京政府所爲表滿洲宗主權保持論。可知日華問題解決如何者悲也。

▲袁金鎧氏候補院長 監察院長于沖漢氏後任。由閻廷瑞其他見之。參議袁金鎧氏。最爲有力。

▲于沖漢氏內定國葬 于沖漢氏之葬儀。內定國葬。

▲反滿蘇張軍已敗退 馬寬軍發表。蘇炳文。張殿九軍。十日因受我富拉再基部除追擊。敗退於西北方。我軍一部。留爲虎再虎拉之守備。一部歸富拉再基。此戰鬪敵所遺棄死體五百。我軍損害。戰死二十。負傷五十。

國際無線電話會社

遞信省勸設國際無線電話會社（資本金一千萬圓）總株數二十萬株中。按十萬株附諸公共。殘余株放募集十萬株。而豫明約三十五萬株。十二日在日本工業俱樂部。開創立委員會。協議結果。十五萬株歸發起人引受。餘五萬株。以左記要項公募。

資本總額 一千萬圓
一株額面 五十圓
募集數 五萬株
證據金 一株二圓五十錢（充第一回繳資）
第一回繳入 十二圓五十錢
第一回繳入期日 十二月四日爲限
聲明期間 十一月十七日至十九日

市政調査會
正式發表
市尹談趣旨

臺北市々政調查委員會。因見決定。爰以十三日市報發表。委員長爲市尹。訓委員助役。委員長爲市尹。調查員爲各課長、文書係長。調查員爲中谷庶務課長、中村、高島、林、滿越各囑託。市尹認爲必要時。對有學識經驗者。得以臨時委囑委員。就此委員會之設置。西澤市尹語左。

我臺北市。自地方制度改正以來。已閱十二年。此間形式的諸施設勿論。地方團體之內容。亦逐年充實。究非昔日之比。殊如我臺北市。因與內地稍爲緊密相互依存關係。近代都市爲中心之諸問題。于我臺灣亦簇生。市政益趨于複雜多岐。而其解決及統制。有不許一日忽之也。卽如都市計畫。住宅問題。失業救濟。其他社會問題。或如電力之大量生產。以天然瓦斯利用爲目標之商工獎勵策。及至消費經濟合理化。觀產業革命期之對策。或教育衛生所關之本島特有重要問題。或市民負擔所關問題。在都市問題。極重要調查研究題目。不遑枚舉。爲是第一將市勢現狀。正確把握爲前提要件。此次將市制施行以來之市政各項統計。調查集錄。不日刊行。我臺北市人口。將近二十六萬。且年々膨脹發展。如本年三月發表之市區計畫。以人口六十萬爲目標。于一般都市。必要爲共通問題之研究調查。以外特要考慮者。一、臺北市與朝鮮內地都市。非情有異之植民地都市。且爲政治之中心地。二、因居熱帶圈都市。行政機構自異。三、與內地都市社會組織及文化狀態有異等。臺北市較一般都市。而帥于分有特異性。而特殊都市問題。須要調查審議。抑地方制度。有直接于地方團體發展之關係。自不待言。而就制度之根本義。如將改廢方途。調查研究。乃本委員會事務之範圍外。要之此回市政調查目的。對市政現況。正確明瞭認識。而定市政之大綱。測問題之緩急輕重。而確立施行順序。然爲達成此目的。決不以設置本調查委員會爲滿足。于基本調查完成後。要更進而專門的市政各部調查。爲是須俟市民熱心協力。或期待學者經驗家之研究審議之也云。

援助日華直接交涉
設國際委員會之說
外務當局料無此提案

十三日東京電。鑒者中國方面駐華列國公使團。爲援助日華直接交涉。唱設國際委員會。又欲使律敦卿以下調查團。立會於直接交涉之說。頻々報道。我外務當局。以聯盟動向未分明之今日。謂駐華公使團。應無公式之具體的提案。十二日以非公式語見解如左。

國際委員會案。鑒於上海事件停戰交涉之四國公使斡旋成績。而考案者。然滿洲問題。與上海事件性質。根本的有異。滿洲問題。我政府務欲貫徹拒絕第三國介入之原則。雖調查團。當不使其立會。今者滿洲國獨立。我國已正式承認之。而以其事實爲問題之國際委員會。必反對其設置。又此種說亦不實現也。

新豐郡人身寄生蟲
服藥驅除十四萬尾
州當局更對他郡配藥令服

臺南州新豐郡下。發實施驅除寄生蟲。據衛生當局調查成績。服藥人員。七萬三千六十一名。內排出蟲者。五萬七百五十一名。蟲數十四萬一千五百一尾。當局按十五日起。更對曾文、新化、北門三郡下住民使之一齊服驅蟲藥。現由保員配給海人草中云。

上院各派不滿藏相
譏其無方針財政必破綻
今後空氣定必硬化

十三日東京電。貴族院各派。對於處非常時之高橋藏相財政方針。從來殆絕對信賴之。偶見明年度豫算之查定狀況。不禁啞然。同成公正兩會一部。早有絕望的非難之聲。卽研究會穩健派。亦有不滿之聲。明年度豫算查定非難中心點如左。

一、雖曰非常時。然豫算總額。未免龐大。新規要求。殆有放任於各省分捕主義之形跡。

一、財源認定公債一途。將來之財政計畫。無一定方針。定成國家財政破綻之禍因。

一、各省新規要求。皆有乘危搶劫之感。大藏省查定態度。亦不足擊。其他尙有幾多缺點。今後必影響貴族院空氣。或致相當硬化也。

財政經濟策
九年度起
宜謀復興

十三日東京電。明年度豫算案。民政黨由大局見之。若使政局。崩壞。則於現下非常時局有大損害。貽惡影響。大體取政府支持方針。對豫算案之編成。相當不滿。蓋公債赤字公債。並公債利息。際茲財政逼迫。及巨額軍事費。財政惡化等。能使我財政不信用。成對外滙水下落之因。昭和八年度。雖不得已。九年度當以斷乎方針。謀財政經濟策之根本的復興。如行政整理。稅制整理。特如增稅等所關宜待適當機會。向政府言明也。

草山竹細工
講習開會

七星郡士林庄草山大仁田公學校長。爲青年副業。利用同地豐富竹林。自昭和五年以來。續行研究竹細工。而加味臺灣特有色彩。以後雅緻工藝術品。供爲草山溫泉遊覽記念或土產物。乃由庄主開。郡州後援。至來年三月二十日。于同公學校。開講習會。去十一日午後。州勸業課小池商工係長。七星郡吉森庶務課長其他列席。舉行開會式。

桃郡龜山庄協議會
以農村疲弊庄民窮困
主張庄長助役名譽職

桃園郡龜山庄第二回協議會。去一日上午十時。開于庄役場樓上會議室。協議員十五名中。除謝阿九氏一名缺席。餘全部出場。臨席則有新竹州安井屬。桃園郡熊谷街庄主任。傍聽者各報記者。警官。庄中有志。計三十餘名。入席後。野口庄長爲議長。宣告開會。繼命李助役宣會計役。爲參與員。並指名庄協議員曹丁波山中務二氏。爲議錄署名者。次入議事。由書記朗讀議案。卽昭和六年度歲出入決算及基本財產造成規程改正二件。首由曹丁波氏。質問以何不將業佃會事務歸庄長助役兼辦。興風會之國語練習會。歸公民講習所兼辦。每年可省千餘圓之補助金。議長答以不能。繼山中務氏質問坪頂公學校授業料。何故不平均。卓參與員。答因農村困乏。料金免除漸增使然。李春園氏質問以區委員手當不平均之故。卓氏答云爲大小區之別。賴石坡山中務兩氏。質以當此農村疲弊。經濟困難。須節約人件費。議長答之。於是決算事項。無異議。照原案通過。次審議基本財產造成規程改正事。議長說明現在基金有萬庄長助役之退職賞與金千餘圓在內。卽有山中務等氏反對。曹丁波氏謂財政困乏。庄長助役要改爲名譽職。簡炳乾氏亦贊同之。林步青氏。說任爲本庄之庄長。須知庄民困苦。前庄長能省儉。尙受庄民反對。今役場已有宿舍。庄長偏到桃園街。租屋而居。豈非浪費。議長答以內地人與本島人生活不同。不得與前庄長同樣看。山中務氏說此金改正。文句不妥。支用雖受官廳指揮。然官廳可信用。而運用者。則絕對不能信用也。至此議長宣告贊成原案者起立。時只有助役兼議員之李氏起立而已。於是滿場議論紛々。議長無奈。宣告休憩。此間熊谷街庄主任。向諸議員求諒解贊成原案。卽被曹丁波氏反駁。謂官廳已知龜山庄貧困。卻偏任用高給之庄長。無視庄民之意。熊谷氏答以因庄中無人物。故任用有給之內地人。因此諸議員。大爲憤慨。對熊谷氏追究其蔑視庄民。熊谷氏自知失言。卽向諸議員謝過。於是事息。入午餐懇談。至午後四時二十五分再開會。賴石坡氏要求議長將諸議員所要求庄長助役。改爲名譽職事。記入于議事錄。議長答以絕對不能。遂宣告原案廢棄。改爲昭和七年度蓄積中止。至是雖尙一部反對。大部分已贊成。時已六時。卽命書記朗讀答申案。議長亦繼告閉會。六年度歲入總額二萬三千四百七十三圓餘。歲出總額二萬二千五百三十八圓餘。剩餘金九百三十五圓餘云。

臺南州農會
籌斡旋販肉豚
來月一日開辦

臺南州農會。計畫自來月一日起。在臺北。嘉義。臺南。設置肉豚移出斡旋所。置駐在員。與各產地連絡。統制移出。顧臺北斡旋所。專辦地方移出豚與中央市場折衝。及該豚金卽時送交出荷者事務。而移出豚。標準一頭百五十斤以上。臺南臺北間運金。及其他手數料。一頭約費三圓。比在產地買賣。可多得利一圓。今回設該斡旋所。爲圖農民利益。及一掃產地買賣弊害。同時得知消費地狀態。及時價調節出荷。一面從來之仲買業者。爲是自然失業云。

癩療養所
拜受賜金
兩院各千圓

謹唯我皇室。以廣大無邊之仁慈。對老者病者。傷者。孤立者等。恆垂匡救愛護之恩情。誠爲民恐懼不措也。往昔光明皇后。爲久病者其他愛憐之情。昭著于本朝歷史。今皇太后陛下。自夙御致意于許多慈善事業。尤念癩病治療之難事。發日對從事功勞者。御下賜金品。拜受者自不待言。當路者亦皆無[illegible]御仁慈。此次復念及癩患者慰安。就救護事業之助成。對各地癩救濟事業團體。有御下賜內帑金之爲旨。本日府立癩療養所樂生院及馬偕醫院。各拜受一千圓。誠不勝感激恐懼。樂生院。以國費三十三萬圓。爲三箇年繼續事業。建築于臺北州新莊郡新莊街頂坡角高地。于昭和五年十二月開院。現在收容內地人十一名。本島人百名。中華人四名。計百十五名。外來本島人四名。爲之治療。爲之各種施設。而各職員以獻身的精神。致力于慰安善導。勤勞該難事業。此次拜受優渥綸旨。益加奮勵。當路者對本事業目的遂進。深報叡旨也。

東石漁夫十一名
夜遇狂風捲去
與兩竹筏均無踪跡

東石郡東石庄型厝寮一五番地蔡等。年三十一。外十名。於去十一日午後九時。在同庄蔡設近海漁業中。忽遭是夜狂風襲來。波浪洶湧。所乘之竹筏二隻。竟被風浪打斷。於是漁夫十一名。及竹筏二隻。均被風浪漂流。不知去向。迨翌十二日朝始覺。急報當地警官派出所。當局聞報。立向沿海各方面一帶照會。杳無踪跡。現尙搜查中。其遭難者之家族。十分焦慮云。

本週茶市
買賣閑散
中下茶價跌

本週茶市。據臺灣茶共同販賣所調查。烏龍茶買賣閑散。殆如歇業。唯標準茶級。尙有相當買賣。目下因對美滙水慘落不安定。一般執傍觀態度。然市面尙有存貨。貨主只期待于商機之展開。頗形緊張。包種茶買賣。依然不振。且俄國用茶原料。採買亦略完。故此兩三日。殆無採辦。市場寂寥。價格烏龍茶堅持無變。包種茶上茶亦保持。而中下茶亦披勢。急跌一二圓。十二日市價如次。粗製烏龍茶。大葉烏龍種上二十五圓。中十四圓。下十一圓。青心種上二十五圓。中十五圓。下十一。黃柑種上十七圓。中十三圓。下十圓。時茶種上十四圓。中十一圓。下九圓。又同包種茶。大葉烏龍種上二十五圓。中十六圓。下十一圓。青心種上二十五圓。中十六圓。下十一圓。黃柑種上十七圓。中十四圓。下十圓。時茶種上十五圓。中十二圓。下九圓。

千山丸
內地救助船
十五日抵現場

既報基隆郡瑞芳庄焿子寮灣內坐礁之千山丸。其後風雨猛烈。漸被吹及海岸。下午三時。用手旗信號與船上船員連絡中。又救助船那須丸。去十二日午前十一時。發門司。按十五日正午抵現場。卽時著手作業云。

臺南市工事
包辦落札

臺南市市區改正。以本年度豫算。將施行之西門町一、二、三、五各丁目之道路舖裝。與下水新設工事包辦票簽。去十二朝十時。於市財務課。集諸指名包辦人行之。開票後。西門町線道路工事。以三萬六千四百圓。歸諏訪組。下水新設工事。七千九百四十圓。由盤川組簽定。則本年度內。當能竣工。又明治公學校之教室增築工事。亦定十六朝十時。仍於該課指名票簽。蓋該校收容女生。近年因一般女向學心切。以致每屆學年之始。入學者大增。故本年度援建六教室之新式校舍。以資收容。既得州當局之核准云。

花蓮港廳下甘蔗
南蠻寄生蟲所害
豐田村猶全滅更覺苦痛

花蓮港廳下鹽糖及移民村所栽甘蔗。受南蠻寄生菌所害。鹽糖蒙害。約六百甲。內全滅三十甲。爲是豐田村之農業。以栽蔗爲本位。今回被害更甚。殆陷于全滅。該菌目下正繁殖期。今後被害程度。尙難逆料。一般關係者頗憂慮之。而被害甘蔗。概分皆失。不能壓搾。對此根本的驅除法。現尙無有。而被害地方。又皆不適于水稻。故鹽糖及豐田村民。皆異常苦痛云。

農業倉庫
謀建於朴子

臺南州農會。爲謀於各郡創設農業倉庫。而東石郡之建設。尙未實現。迨去十一日。臺南州勸業課長出張郡下義竹庄。監查信用組合事務。途經朴子街。爰是朴子街長黃媽典氏。乘機與之接洽。乃決定于朴子街朴子驛前。買收土地千五百坪。於本月中。著手建築。創設一農業倉庫。俾東石郡下農民今後農家所有貯藏之米粟。得以貯藏米粟及雜穀還發等。庶免被水浸害。現朴子街長。已買土地在當地驛前中心。決定于本月中舉競爭入札。其建築費按六千圓云。

永靖停留場
決定設立

員林郡永靖庄民。對鐵道當局。希望於崙子設機動車停留場一事。自提出陳情書於鐵道部後。於鐵道部研究結果。決定應其要求。決定新設。乃命員林驛長鈴村彰氏。[illegible]查。鈴村驛長奉命。去十一日午前中。偕同一行先到永靖庄役場。受庄長及同地保正等之嚮導。實地調查。聞其理位乘降場之勞工。及建設待合所工事費。同地方民。決定寄附。工事若早完成。卽於來年正月頃。可得停車也云。

鹿港街協議會
繼開午餐懇親

鹿港街協議會。去十二日上午九時半。開於于街役場會議室。就街昭和六年度豫算。及水災救濟。橋梁修繕不足金諸項討論。議至十二時半散會。繼共午餐懇親散會。

新竹東嶽帝
繞境盛況

新竹東嶽仁聖大帝。例年舊十月十五日繞境。本年因舊十五日。正値操演軍在新竹附近演習。乃展期翌日。由各軒子弟團。及各商團。編出陣頭。昇神輿繞境。頗呈盛況。

板橋集靈祠
慶讚下元
盛況過於前年

海山郡板橋集靈祠慶讚下元。値年爐主江金茂大藥房。主普柱首板橋林平月氏。主醮柱首江子翠林稼川氏。主壇柱首新埔楊春來氏。主會柱首新埔胡水法氏。依例建設三天清醮。於去十日夜發表。十一日點放河燈。十二日午後四時。普施餓鬼。祠前廣庭。臚列祭品。數百餘席。參拜士女。擁擠不開。其盛況過於前年云。

新竹新埔
夜學停課

新竹郡新埔庄下。振興會新埔支會所開枋寮及鹿鳴坑。北打鐵坑。石頭坑五分埔等國語練習會。爲鑑庄下收穫期。訂自十日至來二十日。暫將諸會夜學停課。

古坑庄湳子
蔗園火燒

人日本製糖會社斗六部古坑庄湳仔甘蔗蓄積場之甘蔗園。去十一日午前十一時頃發火。會風勢猛烈。致被延燒二甲三分餘。甘蔗數二十餘萬斤。金額達二千餘圓。發火原因目下調查中。

蘇澳信組長
小辻庄長當選

蘇澳信用組合。自昨年九月發生不祥事件後。不置組合長。至去九日開役員會。出席役員五名。缺三名。順在組合內。互選組合長。結局小辻庄長當選云。

拘醬油行商
破獲盜案

新豐郡保安課池田陳兩刑事。因該郡下。邇來時生盜案。未易破獲。近探得端倪。去十二朝五時。赴臺南市白金町四丁目振源醬園潛伏偵伺。至七時許。西門町一丁目。醬油行商米清江者來店。遂將其人。拘往該郡刑訊。米竟供出。曾往臺南刑務所。釋出後。恆以招牌醬油爲名。向各村庄兜售生意。乘人家不覺。或他出時。則潛入竊取首飾金器。財物等。押當於花大酒地。被盜之家。不一而足。今回當局乃以其形貌舉動。加以推察。遂疑彼所爲。乃捕之追究。竟獲眞犯。聞所竊二十餘起。被害三百餘金云。

狂女雉經自殺

竹南郡頭分庄珊珠湖字水流東人陳流助女孫陳氏玉純。年二十一。素以憂鬱過度。精神異狀。去十一夜乘家人酣睡中。雉經而死。

貨物自動車
傷乘自轉車者

嘉義市榮町七丁目玉木金三郎。去十二日午前七時半。乘自轉車。至回生病院前。恰時道上旅行學生雜沓。因丸イ運送店貨物自動車。由運轉手加藤尙人。年二十五。操縱至同所。玉木金被傷頭部長約三寸。深達骨。現入回生病院治療中。云須費二週間也。

詐取賣鴨
前金八十圓

臺中州竹山郡竹山庄山坪頂人簡科一。犯某罪。年二十九。去十月二十七日。至嘉義郡民雄庄江厝店劉藤家。詐稱爲斗六郡古坑庄榮公店人。賣與鴨五百隻。約翌日交貨。受取前金八十圓。其後行跡不明。今回劉藤始知被詐。對郡警察課提出告訴云。

注瑪琲罰金

新竹市南門人吳麟之四男炳桐。去九日上午十時。因腹痛難堪。由西門莊李氏巡腸入瑪琲注射中。被阿片事務巡查檢舉。向警察告發。對於莊李氏罰金三十圓。炳桐罰金二十圓。

蘇澳

罰科料金

新報臺北市蓬萊町二百七十九番地。劉氏粹之養女。羅其氏玉年二十九。私逃匿於蘇澳林阿祖處。任婆父母。娶之不歸。其生母又之狀獄。爲其贖身。去十日午後一時三十分。其養父母外一名再往。林阿祖勸其返梓。女仍不肯。其養母欲强率之。反被女之生母及女。以暴亂毆。適被巡查之小櫻巡查觸見。各喚去訊問後。各被處以科料三圓。父母無法可施。託其脅仲調出爲排解。由生母支出三百九十圓爲贖身（付一箇月條限）後母以四百六十圓乞之。又耗去驗費金三十圓。及往蘇澳旅費計損百餘圓。可苦逃夭。

懸賞搜查

蘇澳庄蘇澳字阿里史魏永順之妻。魏游氏阿屘。年二十四。月前託故逃走。永順卽時向警察廳。提出搜查願。並四處尋覓。終無消息。心甚不甘。乃刊掛懸賞。若知者往報之酬金三十圓。據向其原因。爲女不良。常背地偷漢。爲其所歡拐匿於羅東郡冬山庄沙仔池橋頭。林某處窩藏云。

竹山

復舊運轉

花洲氏所經營之竹山濁水溪間（山新林內）案合自動車。自客月十五日。[illegible]。約一箇月久。至去十二日早。[illegible]運轉。[illegible]

冬筍價落

竹報。郡下唯一產物。孟宗冬筍。日來陸續出市。因週景氣不佳影響。現行價每百斤。自十一二圓。降至六七圓云。

嘉義

先拘十天

新竹州竹南郡竹南庄大埔字中大埔前科三犯張某。年三十二。本月一、二兩日。宿嘉義市榮町新高旅館。將宿泊料詐誑。館主嘗對西門町派出所報告搜緝中。四日夜。更取丙入西門町遊廓金花亭。與娼妓阿好私約。待更深人靜逃出。十二日午前零時。在[illegible]中。被西門町派出所巡查發見。拘入司法室。受拘十天之處分。

兄弟被詐

東石郡六腳庄[illegible]山人謝冷水。年二十一。[illegible]七時頃。[illegible]梅川之道路。遇一怪漢。[illegible]爲私服巡查云。[illegible]有違法例。各罰金二圓。兩兄弟不知眞假。如數與之。至十二日始知被詐。訴諸郡警察課。目下犯人嚴重究查中云。

新竹

道路竣工

竹南郡下。自豆子埔至紅毛驛前間之新埔路。線路蜿蜒。致自動車頻發事故。乃由聯合會長黃文淵氏。倡首鳩資。變更新線路。卽自街家。至驛前新路門。延長三町。幅六間。因自本年初夏興工以來。工程進行迅速。者番已竣工期云。

民調成績

新竹州民事調停。去十月中。受理件數二百七十七件。內中既濟者百七十八件。未濟九十九件。件數之中。關于人事者十六件。土地十件。建物四件。金錢二百二十五件。物品二件。穀類十六件。雜事四件。

軍隊歸營

臺北第一及臺南第二兩聯隊。訂十三日過午。舉閱兵式。花蓮港分屯大隊並馬公重砲兵大隊一部。式後投宿于竹市。至十四日上午五時半。由竹驛乘臨時車。首途歸營。

軍人茶會

臺灣軍統監部外山中將。于十三日下午一時。在新竹公會堂。招待內海新竹州知事。並州兩部長。各課長。州市協議會員等開茶話會。

臨時醫療

新竹平野演習軍統監部附屬第二患者療養班。爲臨治操演軍患者。去十一日起三日間。在新竹驛前鐵道旅館。設置臨時醫療所。

鳳山

壯團後援

鳳山郡直轄保甲聯合會議。去十一日午後一時。開於鳳山郡役所樓內。會議中。由保甲役員二三有志。提倡組織壯丁團後援會。得滿場一致。決議卽成立。現由該有志。準備不日開設後援會之組織。內地人亦有數名之參加云。

舉修了式

鳳山街主辦之七老爺國語普及夜學會。去十日午後七時。於該地大衆廟內。舉修了式。會員僅十五名。

詩壇

常光寺授戒會偶拈

三州 高橋竹迷

常光不昧耀靈區。北與秋高致化殊。投衆罪身修懺悔。證三世佛唱南無。吉佾九十戴眉雪。法弟三千彫戒珠。性海湛然中夜靜。一輪明月上天衢。

悼沖津大衆師

政界投身經十載。宗門自許作犧牲。才宏成竹胸中蘊。語妙開蓮舌底生。壺水橋邊殘夢遊。盤松寺畔暮雲橫。秋風寂寞招提境。巢鶴峰巒何處行。

前作轉結若徹玲瓏。後作就其背投身政界。卻云自許作犧牲。下語極有分寸。 潤菴漫評